

平成27年度（第3回）「市民と議会との対話集会」報告書

平成28年 2月17日

別府市議会では、平成27年度（第3回）「市民と議会との対話集会」を開催いたしました。

7日間をかけて13会場で実施し、291名の参加を得ることができ多くのご意見をいただきましたのでご報告いたします。

別府市議会議長 堀本博行

三ヶ尻 正友 穴井 宏二	第1班 班長 首藤 正 平野 文活 国実 久夫 三重 忠昭 安部 一郎	松川 章三
野口 哲男 森山 義治	第2班 班長 河野 数則 黒木 愛一郎 萩野 忠好 野上 泰生 竹内 善浩	荒金 卓雄
山本 一成 森 大輔	第3班 班長 江藤 勝彦 松川 峰生 市原 隆生 小野 正明 阿部 真一	加藤 信康

月日	場所	班	参加人員
8月19日(水)	南部地区公民館	3班	63人
8月24日(月)	北部地区公民館	1班	31人
	内成公民館	3班	16人
8月27日(木)	朝日大平山地区公民館	1班	16人
	古賀原公民館	3班	14人
8月28日(金)	中部地区公民館	2班	28人
	椿公民館	1班	18人
8月29日(土)	野口ふれあい交流センター	3班	25人
	山の口公民館	2班	15人
	城島公民館	2班	13人
10月5日(月)	西部地区公民館	2班	24人
10月10日(土)	天間公民館	1班	14人
	枝郷公民館	2班	14人

10月5日及び10日は、台風15号による振替開催

平成27年度（第3回）「市民と議会との対話集会」について（お礼）

平素より、本市議会の活動に対しまして、ご理解、ご協力を賜わり、心より感謝申し上げます。

議会改革の取り組みとして、今年で3回目となる「市民と議会との対話集会」は、8月19日よりスタートし、台風の影響による延期をはさみ10月10日までの7日間、中山間地域の町内公民館、各地区公民館等の13会場において、開催したところ、市民の皆様にはご多忙にもかかわらず、ご参加いただき、誠に有難うございました。

昨年に引き続き、地域での身近な課題や問題に対して意見交換を行うことを目的といたしましたが、前年を上回る方々にご参加いただきました。

中山間地域の皆様方からは、農業振興にかかる後継者対策、生活用水の整備、鳥獣被害、道路整備問題など、また、市街地の皆様からは、学校統廃合の跡地対策、空き家対策、新図書館の建設など、さらに共通のご意見といたしまして、ワンコインバスの導入、防災・災害に対する危機管理、議会や市政運営のあり方等、様々な貴重なご意見、ご提言、ご要望をいただきました。

我々市議会といたしましても各会場で頂戴いたしました市民の皆様の生の声を今後の議会活動と市政への反映に繋げてまいりたいと考えております。

結びに、今回の対話集会における反省点は、次回への教訓として取り組んでまいりますので、今後とも皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げ、お礼の挨拶といたします。

別 府 市 議 会

議 長 堀 本 博 行

《 目 次 》

1. 議会関係	P 1～P 2
1) 議会関連	P 1～P 2
2. 生活環境関係	P 3～P 34
1) 市民生活関連	P 3～P 6
2) 自治組織関連	P 7～P 8
3) 公共施設関連	P 9～P 11
4) 交通対策関連	P 12～P 17
5) 水道事業関連	P 18～P 20
6) 都市整備関連	P 21～P 23
7) 道路整備関連	P 24～P 32
8) 環境対策関連	P 33～P 34
3. 福祉関係	P 35～P 39
1) 社会福祉関連	P 35
2) 児童家庭関連	P 36
3) 高齢者福祉関連	P 37～P 38
4) 健康づくり（寿命延伸）関連	P 39
4. 産業振興関係	P 40～P 52
1) 中心市街地活性化関連	P 40
2) 観光振興関連	P 41～P 46
3) 農業振興関連	P 47～P 52
5. 文化芸術・教育・スポーツ関係	P 53～P 56
1) 文化芸術・スポーツ関連	P 53～P 54
2) 教育関連	P 55～P 56
6. 災害・防災関係	P 57～P 65
1) 災害・防災関連	P 57～P 65
7. その他	P 66～P 74
1) 市政運営関連	P 66～P 69
2) 財政関連	P 70～P 72
3) その他	P 73～P 74
8. アンケート集計結果	P 75～P 79
1) 回収結果（年齢構成等）	P 75～P 76
2) 自由意見	
対話集会について	P 77～P 78
議会（議員）について	P 79

1. 議会関係

1) 議会関連

(1) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

別府市の将来に対する議員間議論はあるのか。

(議会としての考え方または回答)

議会は議論をする場です。

委員会などにおいては、議員間議論を行っています。

しかし、十分ではないというご意見もいただいております。

今後、より充実した議論を行う為、議長を中心として研究会を立ち上げました。

より、一層の開かれた議会を目指し、議会改革に努めてまいります。

(2) 南部地区公民館・野口ふれあい交流センター

(具体的な意見や質問)

この対話集会の意見などはどのようになるのか。

(議会としての考え方または回答)

報告書を作成します。

ご意見は、執行部（行政）に伝えるとともに、回答を求めて、皆様に公開いたします。

(3) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

議会と行政との関係は良好なのか。

確執はないのか。

(議会としての考え方または回答)

議会は行政の行うことに対し意見があれば行政に伝えます。

今後とも、しっかりとしたチェック機関の役割を果たしてまいります。

(4) 山の口公民館

(具体的な意見や質問)

「市議会だより」で安保法制に関する意見書が否決されたと書いてあった。

どのような理由で否決されたのか。

また議会ではどのような議論がされたのか。

(議会としての考え方または回答)

国際社会における安全保障の環境は大きく変化しています。

現在の自衛隊の活動範囲では国防において不十分という意見や、国際貢献・平和国家としてのあり方などを考慮して、慎重審議をすべきとの意見がありました。

しかし、今回の意見書は表現などが適切でないとして議会として判断された為、否決されたと考えています。

(5) 野口ふれあい交流センター

(具体的な意見や質問)

議会改革とあるが、目指すべき議会の姿が解らない。

行政への監視機能を果たしてないから議会改革をするのか。

(議会としての考え方または回答)

今までも行政への監視はしっかり果たしていました。

議会改革の目的は、「開かれた議会」と「議員の質の向上」です。

貴重なご意見にわれわれも気を引き締めて、今後とも議会改革に取り組んでまいります。

(6) 野口ふれあい交流センター

(具体的な意見や質問)

定数は減らさなくて良いから報酬を下げて、女性の議員を入れてはどうか。

(議会としての考え方または回答)

ご意見として、承ります。

(7) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

一層の議会の活性を期待する。(執行部と議員における議論の充実)

(議会としての考え方または回答)

現在に至るまで、議会も積極的に議会改革に取り組んでいます。

現在、「議会基本条例」の制定に向けて、研究会を立ち上げています。

議会のあり方、議論の方法も含めて、議員間で議論しています。

今後、更なる活性化に向けて取り組んでまいります。

2. 生活環境関係

1) 市民生活関連

(1) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

古市地区の生活排水は側溝がないため、JRの側溝に流させてもらっている。
側溝の整備をしてほしい。

(議会としての考え方または回答)

側溝は別府市の問題と認識しています。

すぐに解決はできないと考えていますが、行政（執行部）に計画を立てて対応するよう要請します。

【建設部 道路河川課】

側溝整備については、用地の問題などあり、直ぐに解決は難しい状況ですが、現在JRの側溝に流している排水は、市で維持管理をしておりJRにも側溝を維持するように要請しています。

(2) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

空き家対策の現状について教えてほしい。

(議会としての考え方または回答)

全国的に空き家の危険度が高まっていると認識しています。

執行部（行政）においても市内の調査を行っています。

今年（平成27年9月議会）の議会において、空き家対策条例を制定しました。

対策が加速されると考えています。

【建設部 建築指導課】

空家等対策の推進に関する特別措置法が平成27年5月に完全施行され、法に基づく空家等対策計画の策定を平成28年度に予定しております。また、既に空家対策条例を制定し、老朽空家の所有者に対して適切な維持管理の措置を行うように指導、勧告等を行っております。

(3) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

「地方創生」「定住促進」対策として、「空き家」を積極的に活用してほしい。

【建設部 建築指導課】

本市への居住希望者に対して移住者居住支援事業を行っております。

また、空家バンク制度の創設も併せて行っており、今後は移住を希望される方が本市を選んでいただけるような方策を考えていきます。

(4) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

観海寺の旧朝日閣（旅館）跡地の廃屋ビル（4階建ビル）の窓枠が朽ち果てている。非常に危険だ。
行政代執行を行ってほしい。

(議会としての考え方または回答)

この問題は、非常に難しい問題と考えています。
執行部（行政）より、見解をもらいたいと思います。

【建設部 建築指導課】

現在、所有者に対して適切な維持管理の措置を行うように、文書にて通知しております。今後も状況を確認しながら、適宜指導を行っていきます。

(5) 野口ふれあい交流センター

(具体的な意見や質問)

毎朝の散歩時にごみ拾いをしているが、市内の海岸線には漂流物のごみ、街にはタバコの吸殻が非常に大変多い。
市として、積極的に街の美化に努めるべきだ。
ポイ捨て条例などを制定して、真剣に取り組んでほしい。

(議会としての考え方または回答)

海岸の漂流ごみは、市民の方々（ボランティア・団体など）の協力を得て環境美化に努めています。
また、市民の方々や旅行者などへの啓発活動も必要なことと認識しています。
ご意見は、執行部（行政）に伝えるとともに、議会としても問題提議してまいります。

【生活環境部 環境課】

既にタバコの吸殻等のゴミの放棄、いわゆるポイ捨てを禁止した大分県の条例や別府市の条例があります。まずは、この条例の趣旨を広くお知らせするような作業を進めるように考えています。

現在も、市民・観光客のマナーアップを目的に毎年2回マナーアップキャンペーンを実施していますが、引き続き県とも連携して参加者の拡充を図るとともに、今後もその普及啓発に努め、環境美化を進めていきます。

(6) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

観海寺周辺(民家)まで、「サル」が降りてくる。
抜本的な対策を講じる必要があり、早急な対応を求める。

(議会としての考え方または回答)

他の地域でも対応を求められています。
執行部(行政)において、有害鳥獣対策に取り組んでいますが、有効的な手段がなかなか見つかっていないのが現状です。

しかし、通学路など子供達に被害が及ぶことも考えられますので、議会としても早急に取り組まなければならないと認識しています。

【ONSEN ツーリズム部 農林水産課】

現在、国の補助事業の活用と別府市単独事業で①エサ場をなくす ②追い払いをする ③わなによる捕獲の「3本の柱」により対策を図っています。

今後は大分県、大分市とともに、サル被害に有効な方法を協議、研究していきます。

(7) 枝郷公民館

(具体的な意見や質問)

鹿・イノシシなどの害がひどい。山林にも被害を及ぼしている。

(議会としての考え方または回答)

26年度で言えば、イノシシ677頭、鹿596頭などの捕獲の実績はありますが、駆除が追いついていないのが現状です。

狩猟免許の取得者を増やしたり、その後の処理場をつくって「ジビエ料理」としての流通を考えたりするなど、行政と一体となって対応を検討する必要があると考えています。

【ONSEN ツーリズム部 農林水産課】

電気柵やメッシュ柵等の設置により被害の減少を図るとともに、一年を通じて有害鳥獣捕獲事業により個体数の減少に努めます。

(8) 枝郷公民館

(具体的な意見や質問)

公民館にイチヨウの木があるが、伐採してほしい。
地元で実施するのは難しいし、市の土地なので、市で伐採できないか。

(議会としての考え方または回答)

執行部(行政)に伝えます。

【教育委員会 生涯学習課】

町内公民館の管理・運営は自治会が行うこととされています。

しかしながら枝郷公民館は、小学校分校を転用したという経緯もありますので、取扱いを自治会と協議したいと考えます。

2) 自治組織関連

(1) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

市に要望事項があるとき、どのような方法で議員に依頼すればよいのか。

2人の議員に依頼したときは、議員間で調整などをおこなっているのか。

(議会としての考え方または回答)

地域全体に関係するようなことは、自治会を通して地元の議員に依頼するのが最適です。

細かなことは、どの議員に依頼しても、市の執行部へ要請します。

(2) 椿公民館

(具体的な意見や質問)

市へのお願い事をする場合に、世帯単位が個人の議員を仲介して行っているように感じる。

自治会(集落)として話がないことが、後になって発覚(事後)する。

順序としておかしいこととなるので、意見として報告します。

(議会としての考え方または回答)

ご意見として、承ります。

(3) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

自治会への加入率が年々低下していることに伴って、自治会活動の存続が難しい状況だ。

自主防災会などの育成、災害対策を考えると強制的な加入ができないか?(条例化など)

(議会としての考え方または回答)

自治会活動の大切さは認識しています。

また、人材不足などの厳しい状況であることも認識しています。

今後、行政も「協働」により自治体運営を行っていかねばならないと考えています。

自治体の活動、ネットワークや組織を再構築する必要があると思います。

【企画部 自治振興課】

自治会加入率が下がってきていることは承知しております。加入しない人に理由を聞くと「メリットがない」という声が聞かれます。

災害が起こった際はまず「自助」として自分自身のことは自分で身を守ることを考えなくてはなりません。自治会に加入することで、地域において「顔の見える」関係となり「共助」が生まれてくるので、自治会への加入促進を呼びかけていきたいと考えています。

(4) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

市役所の職員は全員自治会に入っているのか。

(議会としての考え方または回答)

議会でも取り上げています。

執行部（行政）にも引き続いて、提言していきたいと考えています。

しかし、市役所の中で、熱心にボランティアなどに参加している職員も多くいます。

市の職員に限らず、輪を広げることが大切と考えます。

【企画部 自治振興課】

平成26年の夏に市職員を対象としたアンケートを実施しました。これによると市職員の自治会加入率は84.8%であり、このうち行事に参加したことのある職員は57.9%という結果となっており、まだまだ十分ではないという認識を持っています。

地域コミュニティ維持のためにも加入者を増やしていきたいと考えており、自治会活動に参加することで見えて来る地域課題もあると思います。そういう意味においても、やはり市の職員が率先して自治会に加入すべきと考えていますので、今後も継続して加入を呼びかけていきたいと思っています。

【総務部 職員課】

職員の自治会加入は義務付けていませんが、自治会は最も身近な住民自治組織として、防災や防犯、地域づくりなどの地域運営を行う重要な役割を担っていますので、職員採用時には自治会への加入を促し、職員の率先した地域活動への参加を推進しています。

3) 公共施設関連

(1) 朝日大平山地区公民館

(具体的な意見や質問)

学校の統廃合による跡地利用はどうなっているのか？

(議会としての考え方または回答)

対象の土地は、地元を含めて議論を教育委員会で進めています。

【教育委員会 教育総務課】

西小学校跡地については、山の手・浜脇統合中学校（仮称）が建設される予定です。

統合された学校の跡地については、別府市全体の街づくりの中で、総合的に検討すべきものと考えますので、今後、関係課と協議を進めていく予定です。

(2) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

羽室台高校の跡地利用について、県から払い下げをしてもらい、多目的につかえるようにしてほしい。

(議会としての考え方または回答)

ご意見として、執行部（行政）に伝えます。

【教育委員会 教育総務課】

県教委に今後の予定についてお尋ねしましたところ、県では、「大分県新県有財産利活用推進計画」を策定しており、県有財産につきましては、「公用・公共用を目的とした活用を図る。」とあります。まずは、県が利活用のあり方について検討し、県として利活用しない場合に、次に別府市に検討を求めることになっているようです。県といたしましては、「羽室台高校はまだ、廃校となっておらず、生徒が在籍しているので、推進計画にはあげていない。」とのことでした。

県教委へは、地元の皆さんの意見を聞いて欲しいといったことは、伝えてあります。

(3) 城島公民館

(具体的な意見や質問)

西小学校跡地や羽室台高校跡地はどうなるのか。

(議会としての考え方または回答)

西小学校跡地は浜脇中学と山手中学校を統合して新しい中学校を建てる予定です。少子化に伴い、学校の統合は避けることができないと考えています。

また、羽室台高校跡地については、現時点において具体的な計画はないと認識しています。

市の土地や建物である市有財産は、有効的かつ効率的に活用しなければならないと考えています。

議会としても執行部（行政）と共に、市有財産の利活用について考えてまいります。

【教育委員会 教育総務課】

西小学校跡地については、山の手・浜脇統合中学校（仮称）が建設される予定です。

羽室台高校跡地については、県教委に今後の予定についてお尋ねしましたところ、県では、「大分県新県有財産利活用推進計画」を策定しており、県有財産につきましては、「公用・公共用を目的とした活用を図る。」とあります。

まずは、県が利活用のあり方について検討し、県として利活用しない場合に、次に別府市に検討を求めることになっているようです。県といたしましては、「羽室台高校はまだ、廃校となっておらず、生徒が在籍しているので、推進計画にはあげていない。」とのことでした。

(4) 朝日大平山地区公民館

(具体的な意見や質問)

明礬の地蔵温泉が2年前から閉鎖されている。

医療としても効果があることが文献などから実証されている。

市の財産として、残すべきではないか。

(議会としての考え方または回答)

歴史のある温泉と認識しています。

地域の同意などの問題を地元で解決したうえで、公的な財産としての協議が始まるものと考えています。

このご意見は、執行部（行政）に報告し、その結果をお伝えします。

【ONSEN ツーリズム部 温泉課】

現在定期的に湯量の測定を行っていますが、浴場として利用できる量を確保することが難しい状況です。

今後の活用方法について地元の方々とも協議しながら取り組みを行っていきたいと考えています。

(5) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

実相寺の市民球場で、高校野球の大会が早くできるようにしてほしい。

(議会としての考え方または回答)

公共施設の有効利用は、市民の財産として必要不可欠と考えています。
ご意見として、執行部（行政）に伝えます。

【教育委員会 スポーツ健康課】

実相寺市民球場での少年から大人までの各年代の野球の大会・イベントは、年間39件開催されています。高校野球につきましては、硬式・軟式合せて年間5つの大会（延べ18日間）が実施されています。

(6) 野口ふれあい交流センター

(具体的な意見や質問)

広域圏議会の問題だが、火葬場の待合室には茶葉も湯のみもない。
湯茶機ぐらい置いてはどうか。

(議会としての考え方または回答)

ご意見として、執行部（行政）に伝えます。

【企画部 政策推進課】

現在、お湯とポットは秋草葬祭場で準備していますが、茶葉と湯飲みは利用者の方にお願ひしています。

今後、利用者の要望の状況を見て、検討したいと考えます。

4) 交通対策関連

(1) 中部地区公民館・城島公民館

(具体的な意見や質問)

ワンコインバスは、導入されるのか。

(議会としての考え方または回答)

新市長（長野市長）の公約です。

財政の問題もあります。

また、運営方法も検討しなければなりません。

大分市では、敬老祝金を財源にしたと聞いています。

今後、執行部（行政）にて、具体的な施策が示されると認識しています。

【企画部 政策推進課】

平成27年10月に平成31年度までの目標及び施策の基本的な方向と集中して取り組むべき具体的政策等を盛り込んだ別府市版総合戦略「まちをまもり、まちをつくる。べっぴん未来共創戦略」を策定しました。

重要な施策の一つに市民生活の質の向上に向けたワンコインバスの整備についてあげていますので、早期実現に向けて取り組みます。

(2) 朝日大平山地区公民館

(具体的な意見や質問)

ワンコインバスを導入してほしい。

中心市街地の活性化につながると考える。

また、火売地区において、縦通りのバス路線を設けてほしい。

(議会としての考え方または回答)

ワンコインバスについては、議会でも度々議論されています。

新市長（長野市長）においても、この問題について積極的に取り組むものと認識しています。

路線については、今後協議がなされるものと考えておりますので、ご意見は執行部（行政）に伝えます。

【企画部 政策推進課】

平成27年10月に平成31年度までの目標及び施策の基本的な方向と集中して取り組むべき具体的政策等を盛り込んだ別府市版総合戦略「まちをまもり、まちをつくる。べっぴん未来共創戦略」を策定しました。

重要な施策の一つに市民生活の質の向上に向けたワンコインバスの整備についてあげていますので、早期実現に向けて取り組みます。

また、平成27年2月に市民、交通事業者、道路管理者、警察、学識経験者等で構成す

る別府市公共交通活性化協議会を設置しました。

市内の公共交通の利便性の向上を図るため、現在のバス路線の変更等も含め、協議会で検討しています。

(3) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

ワンコインバスの進捗状況はどうなっているのか。

小坂地区は道幅も狭いが、道路拡幅もすぐには出来ない。

マイクロバスなどの小さな車両でのバス運航を要望する。

(議会としての考え方または回答)

新市長（長野市長）の公約の1つです。

財源などの問題が解決すれば、早い時期に実施されるのではないかと考えます。

【企画部 政策推進課】

平成27年10月に平成31年度までの目標及び施策の基本的な方向と集中して取り組むべき具体的政策等を盛り込んだ別府市版総合戦略「まちをまもり、まちをつくる。べっぴん未来共創戦略」を策定しました。

重要な施策の一つに市民生活の質の向上に向けたワンコインバスの整備についてあげていますので、早期実現に向けて取り組みます。

山間地を中心に生活道路に直接乗り入れ可能な交通手段（コミュニティバス、デマンドタクシー等）の導入に向けた検討をしています。

(4) 山の口公民館

(具体的な意見や質問)

福祉バスやワンコインバスなどがあればありがたい。

現在、庄内町の福祉バスを利用して買い物も保育園も病院も庄内町に行っている。

別府市（山の口）の住民も庄内町民と同じように利用している。

財源の問題もあると思うが、その場合は敬老祝い金がなくなっても良いからワンコインバスを走らせてもらいたい。

将来に繋がる経費に税金を投入してほしい。

(議会としての考え方または回答)

貴重な意見をありがとうございます。

庄内町の福祉バスを別府市（山の口）の方々が、活用している事実は知りませんでした。

地域の生活圏は、地域の実状に即したものでなければならぬと認識しています。

広域的な行政として自治体双方が協議し、効率的な行政運営を行うことが最適と考えます。

新市長（長野市長）は、ワンコインバスを中山間地域から優先して実施すると表明して

います。

財源の問題についても、検討しているものと認識しています。

【企画部 政策推進課】

平成28年1月4日から3月のダイヤ改正までの間、東山地区に東山循環線を導入し、実証実験を実施しています。

この実証実験の結果や利用された地域の皆様の意見をいただき、公共交通のあり方について改めて検討し、地域に合った利便性の高い交通システムの導入を目指します。

(5) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

公共交通対策として、市がバス会社に多額の補助金を出していると聞く。

路線による利用者数などを考慮して、維持費の少ない小型のバスなどを利用してはどうか。

(議会としての考え方または回答)

交通弱者の救済は、大きな問題と考えています。

現在、審議会を作って審議しています。

財政の問題もありますが、お金を掛けてでも救済することが、行政の責務であると考えています。

しかし、効率的な救済方法は必要と考えますので、審議会での議論を重ねる必要があると考えます。

【企画部 政策推進課】

平成27年2月に市民、交通事業者、道路管理者、警察、学識経験者等で構成する別府市公共交通活性化協議会を設置しました。

協議会において、本市の公共交通の現状、問題点、課題の整理等を行い、地域にあった公共交通手段（コミュニティバス、デマンドタクシー等）を検討します。

(6) 枝郷公民館

(具体的な意見や質問)

中山間地での路線バス（1コインバス）の利用者は少ないと思う。

デマンド方式がいいと考えている。

(議会としての考え方または回答)

大きく予算がかかる事業です。

中山間地域での利用実態を把握した上で、山間部から実施すると新市長（長野市長）が発言しています。

自治会長にアンケート調査を実施しており、自治会の代表者も交えた審議会で結論が出

るものと認識しています。

【企画部 政策推進課】

平成27年2月に市民、交通事業者、道路管理者、警察、学識経験者等で構成する別府市公共交通活性化協議会を設置し、現在、同協議会において「別府市地域公共交通網形成計画」の策定を進めています。

計画策定後は市民の皆さんの公共交通の利便性の向上を図るため、現在のバス路線の変更等も含め、その地域にあった公共交通のあり方について、協議会で検討します。

(7) 枝郷公民館

(具体的な意見や質問)

鳥居の信号機の待ち時間が長い。
あまりにも長いので、信号無視をする人もいる。
残り時間が表示される補助の信号を設置できないか。

(議会としての考え方または回答)

ご要望として、承ります。

【企画部 危機管理課】

別府警察署に確認しましたところ、待時間表示信号の設置につきましては、住民要望書と署名を交通課に提出（署名は必須ではないが、あるのが望ましい）いただければ、受理し調査検討を行うとのことでした。

なお、ご要望の内容については、別府警察署交通課へ伝えました。

(8) 枝郷公民館

(具体的な意見や質問)

鳥居の交差点付近に道路の状況がわかるWEBカメラを設置できないか。
冬に雪の状況がわからず、下から登校する先生や生徒が苦勞している。

(議会としての考え方または回答)

ご要望として、承ります。

【建設部 道路河川課】

鳥居付近のWEBカメラの設置については大分県へ進達いたします。

(9) 椿公民館

(具体的な意見や質問)

鳥居の交差点に、交通安全運動の「のぼり旗」を電柱や標識にたてるが不安定だ。

「のぼり旗」をたてるエンビパイプのようなものを設置してもらえないか。
カードレールを設置して、パイプを設置できないか。

(議会としての考え方または回答)

交通安全協会から配布された「のぼり旗」と考えています。

本来、ガードレールや電柱には設置できないと認識しています。

手でもって、行わなければなりません、ご意見として、執行部（行政）に伝えます。

【企画部 危機管理課】

のぼり旗を設置するためのパイプについては、現時点、町内等で対応していただいています。ご理解をお願いいたします。

(10) 天間公民館

(具体的な意見や質問)

堀の口（アフリカンサファリの入り口周辺 塚原寄り）の「止まれ」の位置を下げてほしい。

車両が本線（国道）まで、止まらずに入ってきて危険だ。

(議会としての考え方または回答)

自治会長から、警察に現状を伝えていただきたい。

また、この現状は、執行部（行政）にお伝えします。

【企画部 危機管理課】

別府警察署に確認しましたところ、道路の停止線につきましては、住民要望書と署名を交通課に提出（署名は必須ではないが、あるのが望ましい）いただければ、受理し調査検討を行うとのことです。

なお、ご要望の内容については、別府警察署交通課へ伝えました。

(11) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

古市地区の生活道路の問題で、標識の設置などはしてくれたが、根本的な解決には至っていない。長期計画はどうなったのか。

(議会としての考え方または回答)

執行部（行政）に確認し、報告します。

【建設部 道路河川課】

対象の道路は、国土交通省が管理している道路となっています。現在国土交通省大分河川国道事務所と対策について協議を重ねており、12月2日に国交省、自治会長、市とで

再度現地調査を行い、今年度中に対策工事を国交省が行う予定となっています。

(12) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

四の湯町の市姫神社と平田川のJRの踏み切りが狭く、離合するのが難しい。
川の上に暗渠を作るなどして踏み切りの幅を広くするようJRと協議してもらいたい。

(議会としての考え方または回答)

JRとの協議は難しい面もありますが、執行部（行政）にお伝えします。

【建設部 都市整備課】

踏切の拡幅となれば、JRとの協議および踏切前後の市道（拡幅等）にも影響するため、地元よりのご要望として承ります。

(13) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

青山校区が、通学路のゾーン規制を行った。
春木川校区も申込みを行っていたが、先送りとなった。
国道に通じる道は特に危険だ。
議会から、早期の実施に向けて執行部（行政）などに働きかけてほしい。
亀川から春木にわたる旧国道の交通量は非常に多い。
抜け道として、生活道路を通るため危険だ。
スピード規制の看板などの設置を要望したが実現に至らない。

(議会としての考え方または回答)

ご意見として、執行部（行政）にお伝えいたします。

【企画部 危機管理課】

ご要望の内容については、別府警察署交通課へ伝えました。
ご不明な点があれば、別府警察署交通課へお問い合わせください。

5) 水道事業関連

(1) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

生活用水の設備に不具合が多い。

日照りが続くと水がなくなり、雨が続くと濁った水になる。

何か対策はないか。

(議会としての考え方または回答)

事業実施の為には、財源などの問題があります。

市（行政）は、事業の必要性などを精査したうえで、優先順位のもと、計画的に事業を実施します。

水道（飲料水）に係る地域の現状を執行部（行政）に伝えることが必要と考えます。

【生活環境部 環境課】

水源・水量の調査や経費の算出等、水道未普及地域の全体的な実態把握が必要なことから、具体的な作業に向けて関係課等と協議を行っているところです。できるだけ早い段階で全体像を把握し、その後の施策につなげていきたいと考えており、今後も関係課等と連携を図りながら課題の解決に向けて事業を進めていきます。

(2) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

現在、数ヶ所の水源から生活用水を確保している。

地域において、維持管理が難しくなっている。

大きな水道施設（タンク）を一つでいいから作ってほしい。

地域での維持管理も容易になると考える。

(議会としての考え方または回答)

ご要望として、執行部（行政）に伝えます。

【生活環境部 環境課】

水源・水量の調査や経費の算出等、水道未普及地域の全体的な実態把握が必要なことから、具体的な作業に向けて関係課等と協議を行っているところです。できるだけ早い段階で全体像を把握し、その後の施策につなげていきたいと考えており、今後も関係課等と連携を図りながら課題の解決に向けて事業を進めていきます。

(3) 椿公民館

(具体的な意見や質問)

平成23年に、生活用水の整備を行っていただいた。

今、安心して飲料水を使用しています。

その、当時の関係者（県・市・NPO法人）に感謝します。

(4) 椿公民館

(具体的な意見や質問)

生活用水整備事業の県に対する申請期限が迫っていると聞く。

水道事業の対象（飲料水）とならない為、この制度に期待しているが、未整備の地域が約20ヶ所あり心配している。

市にも事業存続を陳情しているが、今後、この事業が存続されるのかどうか確認してほしい。（市の方針も踏まえて）

(議会としての考え方または回答)

執行部（行政）に確認して、ご報告します。

【生活環境部 環境課】

水源・水量の調査や経費の算出等、水道未普及地域の全体的な実態把握が必要なことから、具体的な作業に向けて関係課等と協議を行っているところです。できるだけ早い段階で全体像を把握し、その後の施策につなげていきたいと考えており、今後も関係課等と連携を図りながら課題の解決に向けて事業を進めていきます。

(5) 山の口公民館

(具体的な意見や質問)

生活用水を川から引いて使用している。

雨が降った場合など、飲料水などが濁っている。

地域の高齢化や人口減少に伴い、生活用水の維持管理が難しくなっている。

行政の力で支援を行ってほしい。

(議会としての考え方または回答)

中山間地域での生活用水の維持管理は、重要な問題と考えています。

また、水資源の問題は環境保全上重要だと認識しています。

皆様のご意見は、ご要望として執行部（行政）に伝えます。

【生活環境部 環境課】

水源・水量の調査や経費の算出等、水道未普及地域の全体的な実態把握が必要なことから、具体的な作業に向けて関係課等と協議を行っているところです。できるだけ早い段階

で全体像を把握し、その後の施策につなげていきたいと考えており、今後も関係課等と連携を図りながら課題の解決に向けて事業を進めていきます。

(6) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

古賀原地区は、水で苦労した歴史がある。

その末に、地下水をくみ上げて、水を確保している。

赤松地区も地下水を使っている。

その近い所に、ポートピアができて、地下水を使うと聞いている。

生活用水が不足するのではないか不安だ。

(議会としての考え方または回答)

執行部（行政）にご意見として、報告します。

【企画部 自治振興課】

地域の実情や地域の方々のご意見を踏まえたうえで、大村市側と真摯に協議していきたいと考えています。

6) 都市整備関連

(1) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

亀川地区周辺整備事業が予算の都合で変更になると聞いている。
市長が変われば、別府市の政策は大きく変わるのか。

(議会としての考え方または回答)

事業自体を中止する訳ではありません。
これから、事業内容と優先順位の見直しを行うものです。

【建設部 都市整備課】

亀川地区周辺整備の全体計画を見直し、事業を継続しています。

(2) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

南部振興対策として、旧南小学校跡地の利活用はどうなっているのか。
議会全体の問題として取り組んでほしい。

(議会としての考え方または回答)

旧南小学校跡地については、民間活力の導入を前提として執行部（行政）が取り組んでいます。

しかし、周辺のインフラ整備などの様々な問題があることも認識しています。

議会としても、地元議員を中心として、執行部（行政）とともに取り組んでいきたいと考えています。

(3) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

新市長（長野市長）は、南部地区の振興を別府市の重点施策と位置づけていると認識しているが、議会としての認識はどの程度なのか。

個人の議員活動では限界があると思う。
南部地区だけが取り残されているように感じる。
別府市の中で、見放されている。

(議会としての考え方または回答)

学校の統廃合は、南部地区に関わらず、別府市全体の問題です。

また、跡地利用についても同様ですので、議員全員（議会）として取り組んでいることをご理解いただけたらと思います。

(4) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

南部振興の中核的な位置づけとして、旧南小学校跡地の利活用があることは理解しているが、周辺のインフラ整備も含めて全体像が見えない。

全体的な現状と問題点を把握し、改善に努めてほしい。

(議会としての考え方または回答)

今回、再度皆様からご意見をいただきました。

議会としても、議員全員で取り組んでまいります。

また、執行部（行政）が、南部振興のプロジェクトチームを設置すると認識しています。

新市長（長野市長）においても、任期4年の間に、明確な道筋を定めると明言していますので、今後全体像が見えてくるものと考えています。

【建設部 都市政策課】

旧南小学校跡地の活用だけでなく、南部地区全体の発展を総合的に検討した上で進めていきたいと考えており、現在、プロジェクトチームで協議を進めています。今後、全体的な道筋を示し、事業の実施につなげていきたいと考えています。

(5) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

南部振興のプロジェクトメンバーを教えてほしい。

また、市長の任期4年間での方向性では、期間が長いのではないか。

2年間で、方向性を決定し、残りの2年間で具体的計画を策定するくらいのスピードをもってほしい。

(議会としての考え方または回答)

プロジェクトチームは、市役所の職員によるものと認識しています。

しかし、この組織で出た結果が答えではありません。皆様のご意見も盛り込みながら今後進んでいくものと考えています。

また、期間に対するご意見も要望として執行部（行政）にお伝えします。

【建設部 都市政策課】

プロジェクトチームは建設部長を本部長とし、庁内の中堅若手職員をメンバーに、合計10名で構成されています。南部振興につきましては、これまでに頂いた地元の方々の意見や、プロジェクトチームでの協議結果等を踏まえ、全体的な道筋を示し、出来るだけ早く事業の実施につなげていきたいと考えています。

(6) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

浜脇地区の衰退の原因は道路整備が進んでいないことが原因と考える。
別府市の発展から取り残されている。
南部地域の発展を議会としても考えてほしい。

(議会としての考え方または回答)

南部地区公民館での「対話集会」でも同じご意見をいただきました。
県道別府挟間線が開通すると状況は変わるものと考えています。
これに併せて、農業施策なども含めて総合的に考えなければならないと思います。

(7) 朝日大平山地区公民館

(具体的な意見や質問)

別府市における都市整備（街づくり）の経費は他市に比べると少ないと思う。

(議会としての考え方または回答)

街づくりの中心は道路と考えています。
去年（平成26年）に、執行部（行政）が道路の点検・調査を行っています。
そのうちの4割が補修などの緊急性があると診断されています。
財政の問題もあり、一斉に改修・補修ができないのが現状で、優先順位を付けて計画的に維持管理に当たっています。

7) 道路整備関連

(1) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

道路が狭い。

救急車などが通る時にも離合が困難だ。

観光客等が棚田を見に来ることも多いので、せめて小型バスが通ることができるように広くしてもらえないか。

(議会としての考え方または回答)

執行部（行政）に、ご意見として伝えます。

【建設部 都市整備課】

限られた予算の中で道路整備（拡幅等）を行っていますので、すべての要望に添うには時間がかかっている状況です。

(2) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

道路工事が始まったが、半分程度で中断している箇所がある。

また、工事を実施する時は、必ず地元との協議の場を持ってほしい。

(議会としての考え方または回答)

工事が途中までで終わっている状況は望ましくありません。

改善に努めるように、執行部（行政）に伝えます。

【ONSEN ツーリズム部 農林水産課】

地元と現地調査のうえ、協議をしたいと考えています。

(3) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

由布市から内成地区の棚田に通じる道路が完成していない。途中に急なカーブがあり、バスが通れない。

そこは別府市ではなく由布市になるが、市を越えて要望する機会はないのか。

(議会としての考え方または回答)

市長会及び議長会という会議が定期的あります。

その際、市同士の情報交換を行ったり要望事項について話し合ったりすることができません。

そのような場を活用して、今回のご意見を伝えたいと考えます。

【建設部 都市整備課】

由布市へ要望内容を伝えます。

(4) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

由布市と内成の境に、別府唯一の石橋がある。その石橋が由布市側で破損している部分があり、その補修はできないか。

(議会としての考え方または回答)

執行部（行政）に、ご要望として伝えます。

【建設部 都市整備課】

石橋のある箇所については、由布市が管理をしておりますので、由布市に伝えます。

(5) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

来春に挟間・別府線が開通することで交通量の増加が予想される。
鳥越峠の道路に信号機を一つ設置してほしい。

(議会としての考え方または回答)

執行部（行政）に、ご要望として伝えます。

【企画部 危機管理課】

別府警察署に確認しましたところ、信号機の設置については、住民要望書と署名を交通課に提出（署名は必須ではないが、あるのが望ましい）いただければ、受理し調査検討を行うとのことです。なお、ご要望の内容については、別府警察署交通課へ伝えました。

(6) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

古賀原と鳥越峠の間の道路が整備されていない。数年前に市にも要望したが整備が実現されない。

(議会としての考え方または回答)

執行部（行政）に、ご要望として伝えます。

【建設部 都市整備課】

道路整備は完了していますが、一部路肩に土砂等が堆積している箇所等がありますので、早急に対応いたします。

(7) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

古賀原から石城寺までの道路は観光客がよく通行するが、舗装の劣化が早い。
また、道路側面の側溝が詰まりやすい状況だ。(石などが詰まる)

(議会としての考え方または回答)

執行部(行政)に伝えます。

【建設部 道路河川課】

舗装の劣化については、今後もパトロール等を実施し、発見した危険箇所について補修を行います。また、側溝の詰まりについては、側溝清掃を行なっています。

(8) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

挟間町から浜脇に抜ける県道(別府挟間線)は何時開通するのか。

(議会としての考え方または回答)

開通時期は、市の道路河川課を通じて県に確認のうえでご連絡いたします。

【建設部 都市整備課】

平成28年3月末に開通予定と大分県から伺っています。

(9) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

ボートピア(競艇)ができることにより、交通量が増えると予想される。
横断歩道や信号機がない為、交通安全対策が不安だ。
市の考えはどうなっているのか。

(議会としての考え方または回答)

南部地区の協議会が近く開かれると聞いています。

そこでの議論の後に、市の考えが出でくると認識しています。

予測の段階において、信号機などの設置は難しいと認識していますが、執行部(市)を通じて、県に伝えます。

【企画部 危機管理課】

別府警察署に確認しましたところ、信号や横断歩道の設置につきましては、住民要望書と署名を交通課に提出（署名は必須ではないが、あるのが望ましい）いただければ、受理し調査検討を行うとのことでした。

なお、ご要望の内容については、別府警察署交通課へ伝えました。

(10) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

救急車が入れない道(急傾斜・段差)がある。

2世帯ほどだが、入り口だけでも何とかしてほしい。

(議会としての考え方または回答)

要望として、執行部(行政)にお伝えします。

【建設部 道路河川課】

自治会から詳細な要望内容を聞き、地元の意見等参考に今後の対応を協議したいと考えています。

(11) 椿公民館

(具体的な意見や質問)

中山間地域の市道は、路面がむき出し（未舗装）や、がけ崩れで壊れた箇所がある。

未整備の市道もある。

幅員が極端に狭い道路もある。

また、集落内の市道と県道間の道（離道）が痛んでいるものが多い。

長年に渡り舗装が中断している道路（市道）もある。

随時整備を行ってほしい。

(議会としての考え方または回答)

執行部（行政）に確認のうえ、報告します。

【建設部 道路河川課・都市整備課】

自治会から詳細な要望内容を聞き、地元の意見等参考に今後の対応を協議したいと考えています。

(12) 椿公民館

(具体的な意見や質問)

東山小中学校の周辺の草刈が大変な状況だ。

通学路である鳥居から小中学校までの路肩の草刈も行っている。(草が伸びると交通安全

上危険・距離も長い)

集落や父兄(P T A)等で維持管理を行ってはいるが、良い知恵があれば教えてほしい。
現状も確認してほしい。

(議会としての考え方または回答)

執行部(行政)より確認をして、ご報告します。

【建設部 道路河川課】

日頃より、草刈りなどご協力いただきありがとうございます。

別府市でも学校や地元の方からの要望を受け、鳥居から東山小中学校までの草刈りを行っています。今後、鳥居から学校までの歩道の整備を実施する予定ですのでご協力をお願いいたします。

(13) 山の口公民館

(具体的な意見や質問)

県道において、道幅が狭く、離合するときなど非常に怖い所がある。
大分県の管轄ではあるが、別府市からも改善を要望してほしい。

(議会としての考え方または回答)

ご要望として、執行部(行政)に伝えます。

【建設部 都市整備課】

道路管理者の大分県へご要望を伝えます。

(14) 城島公民館

(具体的な意見や質問)

水路の蓋がセメントで重たくて開け閉めが出来ない。
人力でも動かせる蓋に変えていただきたい。

(議会としての考え方または回答)

自治会長を通じて、行政にご要望ください。

【建設部 道路河川課】

ご要望を受け、改善いたしました。

(15) 城島公民館

(具体的な意見や質問)

東山小中学校は校区外からでも希望すれば入学することもできる。

今では地元の生徒より校区外から通学する生徒のほうが多い。
一方で、鳥居から小中学校間の道路が暗くて歩道もない。
危険だという理由で入学を断念する方もいると聞いている。
通学路以外にも、散策道（オルレ）として活用もできるので、歩道整備を実施してほしい。（平成14年に整備するとの話もあったと聞いている。）

（議会としての考え方または回答）

ご要望として、執行部（行政）に伝えます。

【建設部 都市整備課】

平成26年度より事業を実施しており、順次整備を進めていきます。

（16）枝郷公民館

（具体的な意見や質問）

市道の維持で、陳情してもよくしてくれない。

公民館から奥や、おじかから隠山に抜ける道などだ。

特に公民館から奥は、おじかに来た生徒のオリエンテーリングのコースにもなっており、その生徒と車が接触しそうなほど狭い。

（議会としての考え方または回答）

ご要望として、執行部（行政）に伝えます。

【建設部 道路河川課】

自治会から詳細なご要望内容を聞き、地元の意見等参考に今後の対応を協議したいと考えています。

（17）枝郷公民館

（具体的な意見や質問）

街路樹がないところに花などを植えてよいか。

また、現在3年に1回くらいの街路樹の剪定を増やして、落ち葉などの管理をきちんとしてもらいたい。

原点に帰って考えると、山の道路に街路樹は必要ないと思う。

（議会としての考え方または回答）

ご要望として、執行部（行政）に伝えます。

【建設部 道路河川課】

街路樹の植栽につきましては、場所等を確認し自治会とも協議します。街路樹の剪定等は今後適切な維持管理に努めたいと考えています。

(18) 天間公民館

(具体的な意見や質問)

大雨(台風等)の時に、国道から水が流れて市道に流れ込む。

国(県)や市に訴えても、所管が異なるという理由で長い間解決しなかった。(現在は解決済み)

行政同士でスムーズな解決方法がないか。

(議会としての考え方または回答)

市を窓口にすることで、効率的な話ができると思います。

(19) 天間公民館

(具体的な意見や質問)

国道の路面が古くなり、段差ができています。

大きいダンプカーが通る時に大きな音が出る。(横断歩道の箇所と思う。)

また、市道の危険箇所がある。

(議会としての考え方または回答)

ご要望として、承ります。

【建設部 道路河川課】

段差により大きな音が出る箇所については、大分県が舗装の補修工事を行っており対応済みです。

その他の危険な箇所については、自治会から詳細なご要望内容を聞き優先順位を付け、地元のご意見等参考に今後の対応を協議したいと考えています。

(20) 天間公民館

(具体的な意見や質問)

「オオコウノ」と「コテブキ」の市道の舗装が傷んでいる。(40～50年補修無し)

小さな所に目を向けてほしい。

(議会としての考え方または回答)

ご要望として、承ります。

【建設部 道路河川課】

市道の舗装につきましては、一部補修を行っており対応済みですが、他の危険な箇所や、改善などのご要望は、自治会から詳細な内容を聞き、地元のご意見等参考に今後の対応を協議したいと考えています。

(21) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

海浜砂湯から地獄めぐりなどに行くには交通の便がわるい。

小さなマイクロバスなどで運航すれば、もっと観光施設の周遊性が向上するものと考え
る。

(議会としての考え方または回答)

ご意見として、執行部（行政）に伝えます。

【企画部 政策推進課】

ご意見として、バス事業者に伝えます。

【ONSEN ツーリズム部 観光課】

海浜砂湯と地獄めぐりを周遊する経路をマイクロバスであっても運行することができれば観光客の利便性は向上すると思われませんが、現在、砂湯前から鉄輪を経由する路線バスが概ね1時間に2便運行しているようですので、こちらの御利用も可能であると思われま
す。

(22) 朝日大平山地区公民館

(具体的な意見や質問)

原の交差点から坊主地獄までの市道拡張の要望を出しているが進んでいない。

議会としてもこの問題に取り組んでもらいたい。

(議会としての考え方または回答)

前市長（浜田市長）との「語る会」や前年（平成26年度）の「対話集会」でもこの問
題は出ています。

長年の地域の方々の要望だと認識しています。

今年（平成27年度）、9月から測量及び設計が実施されるものと理解していますが、一
度で全ての改善は無理だと思います。

段階的に改善されるものと考えています。

(23) 朝日大平山地区公民館

(具体的な意見や質問)

見返り温泉の通りの側溝がきれいになった。

ありがたいことと感謝している。

(議会としての考え方または回答)

執行部（行政）に、ご発言があったことを伝えます。

(24) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

街づくりの基本は、「道路」だと考える。

別府市の道路計画の長期ビジョンが見えてこない。(災害対策も踏まえて)

鶴見町などは、狭い道路が多い。

(議会としての考え方または回答)

執行部(行政)において、道路計画はあります。

また、地元説明会も実施しています。

計画はありますが、財政の問題、住民との合意などの問題もあり、長期的な事業になることをご理解願います。

【建設部 都市整備課】

都市計画道路の整備は、大分県施工を含めて4路線で事業を実施中であります。その他の路線についても、優先度に応じて整備を検討していきたいと考えます。

(25) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

板地町の県道拡幅工事が進んでいない。

地元も県に要望していくが、議会としても応援をしてほしい。

(議会としての考え方または回答)

平成29年度(平成30年3月)に工事が終了すると認識しています。

執行部(行政)に確認のうえ、ご報告いたします。

【建設部 都市整備課】

大分県に確認したところ、平成29年度(平成30年3月)に完成予定と伺っております。

8) 環境対策関連

(1) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

別府の中で、所有者が一緒にも関わらず、太陽光開発を二つの会社に分けて行っている土地がある。

会社を分けることによって広さが各土地とも狭くなるため、基準により小規模の開発で済むこととなる。

これに対して納得がいかない。

(議会としての考え方または回答)

ご意見として、執行部（行政）に伝えます。

【生活環境部 環境課】

ご指摘の点につきましては、同一事業とみなされたことにより事業者側が当初計画からメガソーラーの開発規模を縮小・変更したとの話をお聞きしている状況です。

(2) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

内成から古賀原地区にかけて、メガソーラーができると挟間町の友人から聞いた。

大規模だと聞いている。

今後、自然エネルギーの促進は、必要と考えているが森林伐採に伴う水問題など環境とエネルギー施策に対する議会の考えを聞きたい。

(議会としての考え方または回答)

メガソーラーの建設については、執行部（行政）に確認し、報告します。

【生活環境部 環境課】

内成のメガソーラーの造成面積は当初計画から変更され29.6ヘクタールと規模縮小されています。また、「今後は森林法による林地開発許可の申請を行う予定」と聞いており、「地元自治会との協定書の変更も含め、地元からのご要望等を聞きながら対応していく」との回答をいただいています。

(3) 枝郷公民館

(具体的な意見や質問)

志高ユートピアのメガソーラーの件はどうなっているのか。

業者から自治会に説明があるといっていたが、まだないので自治会としても実態が分からず、どう対応するかも決まっていない。

許可を出すところはどこなのか。

(議会としての考え方または回答)

議会として、この件は初めて聴きました。

執行部（行政）に確認し、報告します。

【生活環境部 環境課】

計画内容により許可先が異なります。以前に計画の概要をお聞きしていますが、現在まで事業計画が提示されていない状況です。

3. 福祉関係

1) 社会福祉関連

(1) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

民生委員をしている。

他市に比べて、別府市の生活保護は認定（受給）が容易と聞く。

このようなくわさが出ないように、適正化に勤めてほしい。

(議会としての考え方または回答)

生活保護費は、市民の皆様の税金を財源としています。

不正受給は許されるものではありません。

議員としても、適正に制度が運用されているか、見ていく必要があると考えます。

また、そのような事案があれば、お知らせください。

【福祉保健部 社会福祉課】

生活保護の認定（受給）は、保護基準が法律で規定されているため、別府市が他都市に比べ保護の認定（受給）が容易と言うことはありません。

別府市は温暖な気候の温泉地であり、かつ医療・福祉施設も充実しているなど、暮らしやすいという印象があるため、このようなくわさがあるものと考えています。

2) 児童家庭関連

(1) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

保育園における待機児童の現状と対策について教えてほしい。

(議会としての考え方または回答)

市内の児童受入施設の数、受入可能な人数は、満たされていると認識しています。

しかし、保護者などの希望する保育所に入ることができない為、待機しているケースがあります。

保護者の要望も様々なものとなっています。その要望を満たすことが課題だと考えています。

議会としても子育て支援に積極的に取り組んでまいります。

【福祉保健部 児童家庭課】

現在、別府市では認可保育所（園）28施設、認定こども園1施設で、保育を必要とする子どもの保育を行っています。

待機児童については、国の定義による待機児童数は平成27年10月1日現在3人ですが、保護者の希望する保育所に入ることが出来ないなどの理由で入所待ちしている児童がいます。その一方で、定員に満たない施設もあります。

平成27年4月からの「別府市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、保育所の利用状況や入所申し込み状況を勘案し、保育所の定員拡大などにより受け入れ態勢の拡充に努めています。

3) 高齢者福祉関連

(1) 野口ふれあい交流センター

(具体的な意見や質問)

老人は増えているのに市老連の会員は減って半分の人数になろうとしている。
このままでは、市老連の活動が存続できない。
この現状を知ってほしい。

(議会としての考え方または回答)

大きな問題と認識しています。
市老連のあり方も考えなければならないと思います。
ご意見は、執行部（行政）に伝えます。

【福祉保健部 高齢者福祉課】

市老連の会員が減り続けている現状は、認識しております。

各単位（町内）老人クラブの市老連からの脱会が、原因の一つとなっております。その一方で市老連は、市内の高齢者の健康づくりや活動の機会の創出に向けて、様々な企画を発出し、高齢者のための活動を積極的に行うための努力を、惜しみなく発揮しているところ です。

しかしながら、近年、町内老人クラブとの協力関係が得られにくい、また高齢者の社会参加の意識が薄れているなど、市老連の運営が難しくなっている現状はご意見のとおりであります。

会員減少の解消に向けては、市老連と町内老人クラブとの意思疎通を図るための会話と、町内老人クラブの市老連加盟によるメリットが薄れていることなどから派生する問題への対応や、会員数減少の問題（弊害）を共通認識できる取り組みが必要となります。

行政、市老連、町内老人クラブが、三位一体となって取り組まなければ、この会員減少問題の解決はなし得ないと考えますので、この三者の協力体制の確立に向けての取り組みに努めます。

(2) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

公園や市民体育管のトイレが高齢者にとって使いにくい。(和式・手すりがない)

(議会としての考え方または回答)

当市は観光地です。

財政の問題もありますが、取り組んでいかなければならないと考えます。

【建設部 公園緑地課】

公園緑地課で管理している公園は167箇所あり、その内トイレが設置されている公園は37箇所です。トイレの数としては全部で44箇所あり、その内洋便器が設置されてい

るトイレは30箇所です。

トイレの改築や便器の取り替えについては限られた予算のなかで厳しい状況ですが、可能な限り使いやすいトイレとなるよう、手すりの設置等について検討します。

【教育委員会 スポーツ健康課】

市民体育館のトイレを洋式に変更することや手すりを取り付けることができるか等については検討中です。

4) 健康づくり（寿命延伸）関連

(1) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

健康寿命を延伸するため、公園に高齢者向けの健康遊具を設置してもらいたい。

今ある遊具は物足りない。

家から歩いていける近所の公園や広場・ゲートボール場などに設置してもらいたい。

(議会としての考え方または回答)

ご要望として、執行部（行政）に伝えます。

【建設部 公園緑地課】

公園緑地課で管理している公園は167箇所あり、その内、別府公園や上人ヶ浜公園、鉄輪地獄地帯公園など合計で8公園に健康遊具が設置されています。

各公園に健康遊具を設置するのは厳しい状況ではありますが、今後、利用状況やニーズ等を把握し、利用者の要望に沿った健康遊具も含めた公園施設の整備、維持管理について全体的に検討していきたいと考えます。

4. 産業振興関係

1) 中心市街地活性化関連

(1) 城島公民館

(具体的な意見や質問)

近鉄跡地の活用はどうなっているのか。

(議会としての考え方または回答)

民間業者が所有しています。

市としても早急に開発するように申し入れをしていると認識しています。

【ONSEN ツーリズム部 商工課】

現在、駐車場として営業しているが、今後の活用に対しては、別府市の発展や地域活性化となる地域貢献としての土地利用を考え、中心市街地活性化基本計画で定住人口の増加、街の賑わい創出を計画しておりましたので、中心市街地の活性化に繋がる利用計画が図られるように要望しております。

(2) 野口ふれあい交流センター

(具体的な意見や質問)

ゆめタウンは出来たが、誘致の際の約束が守られていない。

議会として真相を追究してほしい。

(議会としての考え方または回答)

約束を全て果たすことが出来ないとの回答を議会で受けています。

議会としては、今後も可能な限りの実現（約束）に向けて、働きかけをしていきたいと考えています。

(3) 野口ふれあい交流センター

(具体的な意見や質問)

コスモピア運営が困難になり、トキハに肩代わりしてもらったと理解している。

市は同じ職種のゆめタウンを誘致した。

市として、道理に欠けると思う。

(議会としての考え方または回答)

ご意見として、承ります。

2) 観光振興関連

(1) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

「温泉まつり」を議会として、どのように考えているのか。
市の考えが見えてこない。
今後どのようにしたいのか。

(議会としての考え方または回答)

別府市の重要な祭りとして認識していますが、沢山の人が来るような知恵が出ていないのが現状と考えます。

今後、皆様と意見を出し合って魅力ある祭りにしていく必要があると認識しています。

(2) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

町で困っている外国人を見かけても、誰も助けようとしらない。
公民館等で講座を開催して、市民全体がもっと外国人をサポートできるまちづくりを行う必要がある。

(議会としての考え方または回答)

掲示板の設置や英語版のマップを受け取る場所をもっと確保するなどの対策を検討する必要があると考えています。

【ONSEN ツーリズム部 観光課】

観光課としては、外国人観光客案内所での観光客の受け入れとして、多言語対応の案内所を複数設置し、スタッフが丁寧に対応しています。また、多言語観光パンフレットの作成もしています。新年度から Web 等でも情報発信を充実させ、24時間コールセンターを設置し、外国人対応のサポートをしていきます。

(3) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

アニメなどに多額な予算をかけたが、どのような成果があったのか。

(議会としての考え方または回答)

観光事業に対する評価（成果）は難しいものと認識しています。
一度のイベントでは成果が出なくても、数年後に成果が出ることもあります。
様々な取り組みにより、市に適した観光戦略を練る必要があると考えています。

【ONSEN ツーリズム部 観光課】

アニメなどは今までにない客層や年齢層をターゲットにし、べっぴょんなど別府の公式キャラクターが生まれるなど別府への誘客を試みたプロモーションでした。日本の中でも別府という存在を知らない次世代、若い世代の層へ向け、別府に実際に来てもらうきっかけを考える中、新たな価値観が生んだ文化の集客力を活かしたプロモーション事業を展開しました。実際の費用対効果をどう捉えるかはもっと分析が必要であり反省すべき点もあると思います。しかし、このプロモーションから派生した民間とのイベントもあり、新しい客層への広がりやきっかけとなりました。

今後は、まだ可能性のあるコンテンツの検証をしつつ、インバウンドの外国人観光客、多文化共生のハラルや、アートや文化に馴染んだ富裕層等国内外からの観光客の誘致やおもてなしに積極的に取り組み、常に観光の先進地として邁進してまいります。

(4) 朝日大平山地区公民館

(具体的な意見や質問)

照湯温泉の跡地に温泉博物館を作り、別府温泉PRの拠点にしてはどうか。
お金を掛けた施設でなくても良い。
市内外の方に温泉を理解してもらう必要があると考える。

(議会としての考え方または回答)

ご指摘の土地は、市に寄付され土地です。
寄付者から学術的なものに活用してほしいとの要望があったと認識しています。
新たな施設を建設することは、財政の問題もあり難しいと執行部（行政）から聞いております。
現在、活用方法については、検討中と認識していますが、議会としても有効的に活用できることを希望します。

【教育委員会 生涯学習課】

照湯温泉の湯槽は、埋土保存しています。その他閻魔坂の石畳や、滝湯跡なども現状保存しています。
温泉博物館を作ることは、様々な課題がありますが、まずこれらの史跡の活用を図っていきます。

(5) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

別府市民球場は甲子園球場と同じ位の広さということで完成当時は高校野球関係の活用に大きな期待があったが、ネットの高さが低かったこともあり殆ど活用されていない。
現在はネットの高さが改善されたのだから、年に1度は高校野球の大きな大会を誘致してほしい。
またプロ野球キャンプやサッカークラブ招致にも取り組んでほしい。

(議会としての考え方または回答)

過去に、議会としても球場の有効な活用について市に嘆願書を提出したことがあります
が、実現に至っていません。

特に別府市には温泉もあり気候も安定しているため、国内外スポーツチームのキャンプ
地の誘致は大いに可能性があると考えています。

スポーツ観光として実績を上げていけるように市へ働きかけていきたいと思ひます。

【ONSEN ツーリズム部 観光課】

スポーツ観光の誘致として全国大会や西日本大会などの各種大会や、プロスポーツ等の
合宿誘致は継続的に行っていますが、プロチームのキャンプではハード面の条件等がかな
りシビアであるため、ハード面の整備不足の課題もあります。

キャンプシーズンでの気候が沖縄や宮崎に比べ気温が低いため、なかなかキャンプに結
びつきにくいこともあります。別府の強みである温泉を全面的にPRし、今後もプロスポ
ーツを誘致に取り組んでいきたいと思ひます。

【教育委員会 スポーツ健康課】

実相寺市民球場での少年から大人までの各年代の野球の大会・イベントは、年間39件
開催されています。高校野球については、硬式・軟式合せて年間5つの大会(延べ18日
間)が実施されています。

(6) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

別府市観光協会が行政に頼っており、独立した意識がないのではないかと。

観光浮揚施策が急務と考える中で、その職務に精通したリーダーが必要ではないかと。

抜本的な改革が必要と考える。

(議会としての考え方または回答)

大きな問題とし捉えています。

議会としても、再三にわたり問題定義しています。

全国的には、民間経営のノウハウを加えた、観光戦略組織を立ち上げている自治体もあ
ります。

議会としても、その必要性は認識しています。

(7) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

別府市のお祭りは、盛り上がりには欠けると感じる。

昔の「火の海祭り」の方が盛大であったように感じて懐かしい。

全国から人が集まり、市民が参加できるようなイベントを考えほしい。

(議会としての考え方または回答)

「祭り」と「イベント」とは、意味と目的は異なると思います。

「イベント」としては、発展していないのが現状です。

今後は、前の慣習にこだわらず、「イベント」部分をどのように発展させていくのが課題とを考えます。

別府市全体の「イベント」を抜本的に見直さなければならないと考えています。

その上で、個々の「イベント」のあり方を検討すべきと認識しています。

【ONSEN ツーリズム部 観光課】

温泉まつりをはじめとする祭りやイベントについては、先ず市民の皆様積極的にご参加いただきお楽しみいただき、さらに観光客にも喜んでいただけるよう実行委員会を中心として官民一体となって取り組んでいるところですので、市民皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

(8) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

夏と冬に花火大会がある。

花火の醍醐味は、音です。

会場で大きな音楽が鳴っていて、花火の音が聞こえない。

(議会としての考え方または回答)

ご意見として、お聞きします。

しかし、花火と音楽のコラボレーションが目的ですので、ご理解をいただきたいと思えます。

(9) 椿公民館

(具体的な意見や質問)

由布川溪谷に大きな落石があり、「溪谷開き」ができなかった。

挟間町(由布市)からの入り口が閉鎖されており、別府市側からの入場となっている。

別府市側のトイレが暗い。お客さんから怖いという声を聞く。

また、舗装されていない駐車場があり、雑草が多く生える。

由布市と比較しても別府市の名折れだと感じる。

(議会としての考え方または回答)

観光地として恥ずかしいと感じます。

由布岳登山口のトイレも改修されました。

ご意見として、執行部(行政)にお伝えします。

【ONSEN ツーリズム部 観光課】

椿駐車場のトイレについては、平成27年度中に簡易水洗トイレへの改修を行なう予定です。駐車場については、市の所有地ではありませんので、関係者と協議したいと考えています。

(10) 椿公民館

(具体的な意見や質問)

鳥居のトイレが古くて汚い。

別府オルレのコースにも入っていることを考えると、整備が必要と考える。

(議会としての考え方または回答)

執行部（行政）に確認して、ご報告します。

【ONSEN ツーリズム部 観光課】

東山循環線バスの実証運行の検証結果により、関係者と協議したいと考えています。

(11) 城島公民館

(具体的な意見や質問)

別府市は何が主たる産業なのですか。

(議会としての考え方または回答)

観光業などの第3次産業です。今日、1泊で帰る旅行客が多く、ホテルから街に出て行かない傾向にあります。観光戦略として、連泊していただく工夫が必要です。

お祭りとイベントを合わせた取り組みやスポーツ観光など、さまざまな工夫が必要だと考えています。

(12) 枝郷公民館

(具体的な意見や質問)

オルレの休憩所が枝郷公民館になっているが、弁当を他の場所から運んでいる。

同じ敷地内に加工場などができないか。

また、自動販売機などもないので、設置できないか。

(議会としての考え方または回答)

農業振興対策として（株）東山パレットが請け負っている部分があります。

行政が手伝える部分との整理が必要と考えます。

中山間地域における高齢者雇用の確保という面では、地方創生などの課題として今後協議されるものと思います。

【ONSEN ツーリズム部 農林水産課】

加工場に関しては、補助金等が活用できないか調査し、地元や関係者と協議したいと考えています。

【教育委員会 生涯学習課】

土地・建物共に別府市の所有となっていますが、行政財産の使用許可申請をしていただければ自動販売機等の設置は可能です。

(13) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

予算を増やすためには、観光客を増やす必要がある。

美術館を早く移転し、海浜砂湯の駐車場にしたり、道の駅をつくったりして、観光対策を重点的に行うべきだ。

またA P Uの学生に通訳ボランティアをしてもらうなどして、外国人観光客を増やす対策も必要と考える。

(議会としての考え方または回答)

新市長（長野市長）は、美術館の移転も行うと言っていますし、議会も考えは一致しています。

道の駅などにはクリアしなければならない要件等もありますが、今後の研究課題と考えています。

【ONSEN ツーリズム部 温泉課】

別府市美術館が移転する際には、海浜砂湯の駐車場としての利用などを跡地利用の方法の一つとして要望していきたいと考えています。

【ONSEN ツーリズム部 観光課】

ボランティアとして留学生などに外国人観光客の受け入れ対策のワークショップに参加していただいたり、パンフレットなどの翻訳、通訳、製作などの協力、また何か大きなイベントや大会等があるときなど、大学をあげて地域の活動等に参加していただいております。しかし、学生は学業が主であるので、具体的に観光客を増やすためのボランティアとしては継続的に強制できないのが現状です。

市民の外国人観光客対応ボランティアの方々が、現在別府駅の中、駅前通り、鉄輪に窓口を増やし、外国人観光客の対応をととても丁寧に行っています。

【教育委員会 生涯学習課】

現在美術館・図書館の整備等の検討を進めており、平成28年度に検討委員会（仮称）を立ち上げ、基本構想をまとめる予定です。

その中で美術館移転についても議論されることとなります。

3) 農業振興関連

(1) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

農政は、国や自治体における産業の基礎と考える。

農地の保全に努めるべきだ。

その重要性を議会としても認識すべきだ。

(議会としての考え方または回答)

国では、農地の集約化に伴う大規模農家の育成などに力を入れています。

しかし、当市の農地の規模や地形などからその施策に適応することは難しいと考えています。

しかし、環境保全の面からも、農地保全は必要と認識しています。

ご意見は、執行部（行政）に伝えます。

(2) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

議会で、農業問題が議論されることが少ない。

日本の食糧自給率は、他国に比べて非常に低い。

小規模農家を守らないと、食料自給率はさらに低下する。

担い手(後継者)が育つ農業施策を考えてほしい。

(議会としての考え方または回答)

議会としても、今後、一層 農業問題に目を向けて積極的に取り組みたいと考えています。

(3) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

棚田作りの後継者問題がある。

特に若者の後継者不足が深刻であるが、市が何らかの補助をするなどの対策はないのか。

(議会としての考え方または回答)

棚田は別府の宝です。

支援するにあたり現在行われている補助が妥当かどうかの議論にもなってきますので、今どういった状況か、予算がどれくらいか、どのくらいの金額が必要か等をお示しいただけると、執行部との議論がし易くなると考えています。

【ONSEN ツーリズム部 農林水産課】

棚田の維持管理は中山間地等直接支払交付金やまちづくり支援交付金を活用しています。現在、新規就農者へは、青年就農給付金等による支援を行っているところです。今後も地元や関係者と具体的な取り組みについて協議をしていきたいと考えています。

(4) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

遊休農地が増えている。

ゆめ会議や新市長（長野市長）の新聞でも農業はとりあげられていない。

新規就農対策などの農業問題を議会で取り上げてもらいたい。

(議会としての考え方または回答)

ご要望として、承ります。

(5) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

これだけ、農地があまっているにも関わらず、農業で豊かな生計を立てることは、難しいと思う。

儲かる農業施策を考えてもらえると若者が帰ってくると思う。

農業関係にも力を入れてもらいたい。

(議会としての考え方または回答)

別府市の農業予算は少ないと認識しています。

難しい問題ではありますが、環境保全の観点からもしっかりと考えてまいります。

【ONSEN ツーリズム部 農林水産課】

今後も後継者の育成のため、青年就農交付金や農地中間管理事業などによる支援を行うとともに、6次産業化への取り組みについて協議していきたいと考えています。

(6) 山の口公民館・城島公民館

(具体的な意見や質問)

山の口集落の人口は、減少の一途をたどり集落存続の危機に直面している。

農業振興が定住の鍵と考えている。

行政の支援をお願いしたい。

(議会としての考え方または回答)

農林業振興という点では若者の定住促進を進めるべきと認識しています。

東山パレットの今後の活動に期待しています。

【ONSEN ツーリズム部 農林水産課】

東山パレットを活用した農業振興を図り東山の活性化に努めます。

(7) 山の口公民館

(具体的な意見や質問)

中山間地への移住者としての意見です。

都市部から農村に移住を考えている人はいるが、親族などの問題もあり借りることができる空き家は少ない。

また、借りることができる空き家は修繕やリフォームが必要だ。

行政が空き家のあつ旋から改修費の一部補助を行っている自治体もあると聞く。

地域の理解と行政の支援が必要と考える。

(議会としての考え方または回答)

貴重なご意見ありがとうございます。

行政と地域との連携が必要不可欠と考えています。

地域においても、定住ビジョン(目標)を考えていただく必要があると認識しています。

その目標を達成するための手助けとして、行政がフォローすることが必要と考えます。

【企画部 政策推進課】

移住を希望している方に空き家情報を提供するため、市では平成27年度から空き家バンク制度を導入しています。

また、空き家改修費補助制度を導入し、空き家バンクの登録を条件に、リフォーム等費用の助成をしています。

空き家対策や移住定住政策を推進するうえで、市民の皆様のご理解が必要となりますので、広報等を通じてご協力いただけるように努めます。

(8) 朝日大平山地区公民館

(具体的な意見や質問)

旅館・ホテルと連携して、市の農産物を消費すれば農業振興に寄与するのではないか。

(議会としての考え方または回答)

市内のホテルでも、市内の農家と契約して食材を出しているところはあると認識しています。

ただし、安定的な量と高品質な農産物の提供が必要となります。

生産者・農協・行政が一体となって取り組まなければならないと考えています。

(9) 椿公民館

(具体的な意見や質問)

市を初めとする関係機関の尽力により、東山地区に「集落営農法人」(東山パレット)を設立することができた。

中山間地域の活性化、農地の保全、集落の存続として、がんばっていかねばならないと考えている。

しかし、現状は厳しいものがあり、様々な問題がある。

今後、議会としても力を貸してほしい。

(10) 城島公民館

(具体的な意見や質問)

農業だけでは生活ができない。

(議会としての考え方または回答)

独自産品化により農業振興に力を入れている自治体もあります。

別府市においても、堀田地区でカボス商品を郵便局とタイアップして全国発送している会社や鉄輪地区で地熱を利用して桃イチゴを生産している生産者もいます。

「集落営農法人」東山パレットが、設立されました。

今後、中山間地域の農業振興における役割は大きなものになると考えています。

議会としても行政に出来る限り支援の働きかけをしていきたいと思えます。

(11) 城島公民館

(具体的な意見や質問)

竹が多いので、竹の子の加工品が出来ないかと思う。

猪や鹿の加工品が出来ないかと思う。

(議会としての考え方または回答)

様々な可能性があると考えています。

皆さんで知恵を出し合って研究する必要があると思えます。

【ONSEN ツーリズム部 農林水産課】

東山で採れる山菜や竹の子などの農産物、林産物の加工(6次産業化)に関しては、東山パレットと協議していきます。

(12) 天間公民館

(具体的な意見や質問)

今年（平成27年度）から天間草原の野焼きをしない。

1、2年で原野（山）になる。市有地だ。

採草組合に人手が足りない。

人を雇うお金がない。

議会としての考えを聞きたい。

（議会としての考え方または回答）

採草組合が権利をもっている以上、行政では維持管理することができません。

権利をもっている方が管理するものと認識しています。

市に権利を返すのであれば、維持管理も変わってくると思います。

しかし、火災予防や自然保護の観点から今後の検討事項であると考えています。

（13）天間公民館

（具体的な意見や質問）

鳥獣被害対策は深刻な問題だ。

農業に対するやる気が無くなる。

中山間地域の補助金の大半がこの経費に使われている。

根本的な解決を切に要望する。

（議会としての考え方または回答）

有害鳥獣対策は、議会としても重要な問題と位置づけています。

執行部（行政）にも、対策を求めてまいります。

【ONSEN ツーリズム部 農林水産課】

電気柵やメッシュ柵等の設置により被害の減少を図るとともに、一年を通じて有害鳥獣捕獲事業により個体数の減少に努めます。

（14）内成公民館

（具体的な意見や質問）

内成は米作りが産業の中心であるが、イノシシ対策に苦慮している。

（議会としての考え方または回答）

他の地区でも苦慮している現状があります。

実際に金網をはる等対策を講ずるのは市民のみなさんですので負担も大きいと思われます。

ご意見として、執行部（行政）に伝えます。

【ONSEN ツーリズム部 農林水産課】

有害鳥獣の進入防止のため、従来の電気柵に加え、本年度からメッシュ柵やネット柵に

対しても補助をおこなっています。

(15) 天間公民館

(具体的な意見や質問)

防護柵を設けてはいるが、イノシシ、シカの農業被害が多い。
補助金の要件（世帯等）を満たさない農家にも農業支援を行ってほしい。

(議会としての考え方または回答)

農業振興地域外でも被害が出ています。また、有効的な手段が見つからないのが現状です。

国や県の制度以外に、市独自の対策を作る時期に来ていると考えています。

【ONSEN ツーリズム部 農林水産課】

個人への補助について従来の電気柵に加え、本年度からメッシュ柵やネット柵に対しても補助をおこなっています。市単独の補助事業について補助対象者の一部見直しを検討しています。

5. 文化芸術・教育・スポーツ関係

1) 文化芸術・スポーツ関連

(1) 朝日大平山地区公民館

(具体的な意見や質問)

市営図書館の駐車場がない。

駐車場の確保ができれば、利用者も増えると思う。

(議会としての考え方または回答)

美術館・図書館問題は、10年以上解決していません。

また、現在の場所での駐車場確保は、非常に難しいと考えています。

新市長（長野市長）も公約の中で、問題解決にあたることが示されています。

議会としても、執行部（行政）とともに取り組んでまいります。

【教育委員会 生涯学習課】

現在図書館北側に専用13台分、南部振興開発ビル側に共用14台分の駐車場を確保しています。これで十分とは考えていませんので、今後も駐車場の確保に努めていきます。

図書館利用者はわずかですが毎年増加しています。

(2) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

別府市の規模から考えて、今の図書館は不十分（恥ずかしい）と考える。

是非ともいい図書館を作ってほしい。

(議会としての考え方または回答)

長年の懸案事項として認識しています。（図書館・美術館）

財政と土地の問題がありますが、別府市の文化度をあげることは、行政の責務であると考えています。

【教育委員会 生涯学習課】

現在美術館・図書館の整備等の検討を進めており、平成28年度に検討委員会（仮称）を立ち上げ、基本構想をまとめる予定です。

(3) 朝日大平山地区公民館

(具体的な意見や質問)

市内の石碑が無くなっている。

市の歴史を知る上で価値がある。

市として文化財保護に努めてほしい。

(議会としての考え方または回答)

別府市の文化財保護の取り扱いは弱いと感じています。

しかし、新市長（長野市長）の所信表明の中に、「産業・歴史・伝統・文化」を大切に
して、別府市の活性化につなげることが盛り込まれています。

教育委員会に伝えるとともに、文化財の指定も考慮し、調査を依頼したいと思います。

【教育委員会 生涯学習課】

石造建造物のうち、歴史的、美術的価値の高いものは調査の上文化財指定し、保存活用
を行っています。

そういう物件があれば、情報の提供をお願いします。

2) 教育関連

(1) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

今後、コミュニティスクールが小中学校で実施される。

現在、地域の啓発活動を学校の先生が行っているが、手一杯である。

趣旨は、地域とのつながりであるので、議会としても地元住民の積極的な協力が得られるように働きかけてほしい。

(議会としての考え方または回答)

議会としても重要な問題と考えています。

他の自治体においては、学校長に意思決定の権限を持たせているところもあります。

また、教職員の仕事が多忙を極めることも認識しています。

教職員の仕事の見直しも必要と考えます。そのうえで、必要な仕事に集中できると考えます。

ご意見は、執行部（行政）に伝えます。

(2) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

子育て世代です。

南立石小学校で「朝学習」を行っている。

読書をする本を県立図書館まで借りて実施している。

小学校の図書が少ない。古い。

本を読むことは、発育期の子ども達にとって大切なことだ。

ニューライフプラザが図書館になる構想があると聞いて喜んでいる。

これからの子ども達の為に、予算を割いてほしい。

(議会としての考え方または回答)

現在、教育委員会では、本の重要性を重視しています。

図書館司書を増やして、予算も掛けていると認識しています。(他市と比較して)

新市長（長野市長）も新しい図書館を作ることより、充実した本を読む機能の提供が必要と言っています。

議会としても、子ども達が本を読む環境やきっかけができるよう努力してまいります。

【教育委員会 教育総務課】

現在、小学校には2校に1名、中学校には1校に1名の図書館司書を配置しています。

また、図書購入につきましては国が示している基準を元に予算計上しており、平成27年度では小学校図書購入費として8,720千円、中学校図書購入費として8,303千円の予算を措置しています。

【教育委員会 生涯学習課】

本年度、子どもの読書活動推進計画を策定中です。

子どもの読書の重要性については十分認識していますので、今後、前述の推進計画に基づき、様々な方策を講じていきたいと考えております。

また市図書館で県立図書館の蔵書を取り寄せることができますので、ご利用していただきたいと思っております。

6. 災害・防災関係

1) 災害・防災関連

(1) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

自主防災会の育成や設立に市が主体となって取り組んでほしい。
防災に対して、もっと危機感をもってほしい。
議会としても積極的に執行部に訴えてほしい。

(議会としての考え方または回答)

議会としても、重要課題として位置づけて、執行部（行政）に伝えます。

(2) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

防災面において、市はもっと地区に補助をしてほしい。
市全体で備蓄物資を買ってもなかなか地区では使えない。
地区に補助金を出して、地区にあった予算の使い方をさせてほしい。
また、敬老祝い金などより、防災にもっと予算を使ってもらいたい。

(議会としての考え方または回答)

市では危機管理課がいろいろな対策をやっていますが、地区ごとの細かな対策までは予算面で対応できていないのが現状です。

(3) 朝日大平山地区公民館

(具体的な意見や質問)

日本の火山が活動期に入ったと報道されている。
別府市においても鶴見岳・伽藍岳の噴火が心配だ。
南海トラフ地震による津波、原発問題もある。
市の災害対策はどのようになっているのか。

(議会としての考え方または回答)

災害の種類も多種多様です。
また、その対応も多種多様なものになります。
市としても真剣に取り組んでいます。
市民啓発（防災士の育成など）から防災組織の形成まで段階をおって対策がなされるものと認識しています。
議会としても、執行部（行政）に対して危機感をもって監視していきたいと思います。

【企画部 危機管理課】

火山の噴火対策については現在、学識経験者、気象庁、自衛隊、消防、国、県、市町村などで組織する火山防災協議会等において、被害想定や噴火警戒レベルの設定、住民、登山者への具体的な避難計画の検討を進めています。

南海トラフ地震に伴う津波対策については、これまで海拔表示板などの設置、緊急避難路の整備、津波避難ビルの指定、市民等に危険を知らせるサイレンとスピーカーの設置や緊急速報メールを整備してきました。

また、津波による浸水が予想される46の自主防災会ごとに津波避難行動計画を作成し、これを基に避難訓練を実施していただき、「いざ」という時の行動の備えを準備していただいています。

伊方原発対策としては、大分県、愛媛県及び原子力事業者からの情報収集に努め、市民への詳細かつ迅速な情報伝達を行ない、国、電力会社の責任において、しっかり安全性を確保するよう強く要請していきたいと考えています。

今後においても、様々な災害に対応できるよう危機管理課、消防本部と連携して避難訓練を実施していきたいと考えています。

(4) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

高層住宅に住んでいる。

津波などが発生した時に低層階（2階から3階）の高齢者や障がい者などの生活弱者を避難させなければならない。

その対策を投げかけているが、明確な回答がない。

具体的な対応を考えるべきだ。

(議会としての考え方または回答)

執行部（行政）に伝えます。

【企画部 危機管理課】

現在、避難の支援や安否の確認のために、高齢者や障がい者などの名簿を作成し、ご本人の同意を取ることにより消防機関、警察、民生委員などの関係機関に事前に名簿を提供する「避難行動要支援者支援制度」に取り組んでいます。

また、今後の取組みとして、避難所までの経路や避難の際、協力していただける支援者、緊急連絡先などを事前に設定する個別計画を策定し、災害時における要支援者の避難支援を進めていく予定です。

(5) 野口ふれあい交流センター

(具体的な意見や質問)

旧野口小学校と旧北小学校が統合され、旧北小学校が別府中央小学校として開校した。

別府中央小学校は、海拔が低く津波などが発生した場合は非常に危険だ。

野口小学校跡地は海拔も高く、避難所にも最適だ。
高台移転の補助金などを使って、移転してはどうか。

(議会としての考え方または回答)

当時、地震・津波の問題は議論されました。

しかし、東日本大震災以降において地震や津波に対する想定が大きく変わっています。

この問題は、議会としても重く受け止めています。

今後、老朽化する公共施設の見直しを執行部（行政）が行っています。

時間がかかる作業ではありますが、今後方針が出るものと期待しています。

【教育委員会 教育総務課】

予想される津波の状況も踏まえ、現状では、避難訓練の徹底と見直しを図り、今まで以上に児童生徒の安全確保に努めて行きたいと考えています。

(6) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

内成は土砂災害特別警戒区域になっているが、市が見回っている光景はあまり見ない。「危険ではないか」と感じる場所もあり県の土木事務所には伝えているが、市として何か対策はないのか。

(議会としての考え方または回答)

土砂災害が懸念される場所は地域住民の皆さんが一番よくわかっていると認識しています。

県の土木事務所に伝えるだけでなく、市の危機管理課に対しても情報を提供することで、認識が共有されて効率的な防災対策が図られるものと考えています。

【企画部 危機管理課】

土砂災害特別警戒区域については、全戸配布している別府市防災マップに掲載しており、毎年更新される箇所については、大分県別府土木事務所と別府市が自治会等に説明したのち、危機管理課が、該当する自治会ごとのハザードマップに反映させ、地域住民に配布、注意を促している状況であります。

また、最新の情報については、大分県のホームページ（砂防課 土砂災害危険箇所）や別府市道路河川課での閲覧で確認できます。

自主防災会の防災訓練においても、土砂災害警戒区域等などの危険箇所を周知したいと考えています。

(7) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

古賀原地区は、災害が生じた場合に孤立することが予想される。

市街地からの、救援も時間がかかることが予想される為、安心できる防災備蓄品の量（食料・飲料水など）の確保をしてほしい。

（議会としての考え方または回答）

市全体の問題として、認識しています。

ご要望として、執行部（行政）に伝えます。

【企画部 危機管理課】

市街地から離れた郊外の公民館については、災害時に道路の破損等で物資の運搬が困難になる可能性があることから、種類や数量は限られていますが、災害用備蓄物品を備えています。

大規模な災害発生時においては、十分な数量ではないと認識していますが、物資拠点施設から避難所に運搬調整することや大分県や大分県下市町村等の災害協定による物資提供で対応していきたいと考えています。

また、避難の際は、暫くの間、生活が続けられるための非常食や衣類などを災害時非常持出品として避難所等へ持参していただくことを連合防災協議会や町内防災訓練、防災マップを通じてお願いしています。

（8）天間公民館

（具体的な意見や質問）

公民館が避難場所となっているが、耐震化がなされていない。

（議会としての考え方または回答）

ご要望として、執行部（行政）に伝えます。

【企画部 危機管理課】

天間公民館については、一時避難所として指定させていただいておりますが、耐震化されていませんので地震の際は使用できないこととなっています。

別府市において、41ヶ所の収容避難所のうち3ヶ所（南部児童館、北部地区公民館体育館、少年自然の家おじか）を除いては、耐震化施設となっています。

地震で避難される際は、そちらに避難していただくようお願いいたします。

【教育委員会 生涯学習課】

天間公民館は土地建物とも民間の所有となっていますので、市が耐震工事を行うことは難しいため、改築、改修については町内公民館建設等にかかる貸付金、補助金制度を利用させていただきたいと考えています。

(9) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

公民館が緊急避難場所となっている。
市が緊急避難場所と指定する以上は、災害に十分対応した施設に改修すべきだ。
今一度、避難場所の見直しを、統合も考慮して対応する必要がある。

(議会としての考え方または回答)

ご要望として、執行部（行政）に伝えます。

【企画部 危機管理課】

古賀原公民館については、一時避難所として指定させていただいており、比較的新しい建物のため、全ての災害に使用できます。

ただし、一時避難所であるため、避難期間が長期に及ぶ可能性がある場合などは、収容避難所へ避難していただくようお願いします。

なお、公民館の改修については、現時点、町内で対応していただいていますので、ご理解をお願いします。

(10) 椿公民館

(具体的な意見や質問)

鶴見岳と伽藍岳が噴火した場合、避難場所が東山小中学校となっている。

噴火している山に向かって避難することとなる。

避難するとなると由布市の方面が安全と考える。

行政区域を越えた、災害対策を行っている自治体もあると思うので、対応を考えてほしい。

(議会としての考え方または回答)

現在、地震と津波が災害対策の中心となっていますが、日本の火山も活動期に入ったと認識しています。

今後の対応が急がれるものと考えています。

執行部（行政）に確認して、ご報告します。

【企画部 危機管理課】

東山小中学校は、収容避難所に指定していますが、鶴見岳が噴火した場合は、使用できない避難所です。

火山の噴火対策については、今後、関係機関で組織する火山防災協議会等において、被害想定の見直しや具体的な避難計画の検討を進めていきますが、大分県及び県下全市町村において、災害時における避難及び収容のための施設の提供や食料、飲料水などの提供などの災害時応援協定を締結しており、市町村相互間の協力、応援を実施することとなっています。

椿地区においては、噴火の際の被害想定から由布市方面に避難することが安全であるケースもあるため、状況に応じた避難場所の判断となると考えています。

(11) 枝郷公民館

(具体的な意見や質問)

消防団の消防車に受令機はついているが、携帯用の受令機が配布できないか。
地元で購入を検討したが、消防本部の許可が必要といわれた。

(議会としての考え方または回答)

執行部（消防本部）に伝えますが、分団からも消防本部にご意見として伝えていただけたらと思います。

【消防本部 庶務課】

火災の発生等は数年前からメール配信及び電話にて情報をお伝えしています。

これまでのアナログ無線は、市販の一般的な受信機でも傍受できたため、情報の漏れを100%防ぐことが不可能でした。デジタル化の目的には「秘話性の向上によるプライバシーの保護」があげられており、電波法、地方公務員法、消防団条例等による個人情報保護を遵守しなければならないなどの観点から今後も消防施設以外に受令機を設置することは困難であると考えています。

今後、国の消防救急無線の運用体制の変化、他都市の無線運用状況等の情報収集を継続して行い、対応していきたいと考えています。

(12) 城島公民館

(具体的な意見や質問)

城島地区から病院まで救急車で30分以上かかる。
中山間地の公民館にAEDを置いてほしい。

(議会としての考え方または回答)

ご要望として、執行部（行政）に伝えます。

【教育委員会 生涯学習課】

町内公民館の管理運営は自治会が行うこととされていますので、市が設置することは困難です。AEDの購入にあたっては、町内公民館建設等にかかる貸付制度を利用させていただきたいと思います。貸付の場合、4月からAEDなどは全額貸付対象とする予定です。

(13) 天間公民館

(具体的な意見や質問)

この地域は、市街地から20km離れている。

救急車も早くて25分程度かかる。(去年雪の日に隣人が救急車を呼んだが1時間掛かった。)

災害時には、公民館が避難場所になっているが、集落の住民自らで対応しなければならないと考えている。

医療応急セットやAED等の災害応急セットを配置してほしい。

(議会としての考え方または回答)

他の自治会からも要望が出ています。

執行部(行政)に、要望としてお伝えします。

【企画部 危機管理課】

生命の危険が切迫している場合等については、救急車のほか、天候や時間帯等にもよりますが、医療機器及び医薬品を装備し、救急医療の専門医師が搭乗する大分県のドクターヘリコプターまたは防災ヘリコプターを活用した救急活動が行われます。

なお、医療応急セットの配置については、現時点、各公民館で準備していただいていますので、ご理解ください。

【教育委員会 生涯学習課】

町内公民館の管理運営は自治会が行うこととされていますので、市が設置することは困難です。AEDの購入にあたっては、町内公民館建設等にかかる貸付制度を利用させていただきたいと思います。貸付の場合、4月からAEDなどは全額貸付対象とする予定です。

(14) 天間公民館

(具体的な意見や質問)

大雨の時、林道から土砂が国道に向けて来る。

昔に比べて、雨量も多い。(集中豪雨的)

片付けが、集落の手に負えるものではない。

何とか行政の力を借りたい。

(議会としての考え方または回答)

ご要望として、執行部(行政)に伝えます。

【建設部 道路河川課】

自治会から詳細な要望内容を聞き、地元の意見等参考に今後の対応を協議したいと考えています。

(15) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

積雪が原因で竹が倒れた時期があり、地元住民だけでは改修が間に合わず苦慮している。

(議会としての考え方または回答)

ご意見として、執行部（行政）に伝えます。

【建設部 道路河川課】

道路の維持管理について、日頃より地元の方にご協力いただきありがとうございます。

道路脇の木や竹などは、土地の所有者に適切に管理してもらうことをお願いしていますが、積雪や災害時などの非常時は連絡いただきたいと思います。

(16) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

県道が広がったことで、車の量が増えた。

夜遅くになるとたむろしている人も見かける。心配だ。

防犯カメラを設置して、犯罪などの予防に努めてほしい。

(議会としての考え方または回答)

防犯カメラの必要性は感じています。

ご意見として、執行部（行政）に伝えます。

【企画部 危機管理課】

犯罪を防止するための防犯カメラの設置については、現在、犯罪が発生した場所など限定した場所に設置しております。

大分県警察本部では、地域住民の皆さんが不安を感じる犯罪等の未然防止を図るため、地域防犯の目的で街頭防犯カメラを設置する自治会等に対し、防犯カメラ設置費用の一部を補助する「大分県街頭防犯カメラ設置促進事業」を行っています。

これは、地域住民の身近で起きる犯罪が過去に複数回発生している地域の自治会などの団体に対し、防犯カメラ設置費用の一部を補助する事業であり、補助率は補助対象経費の2分の1（上限1団体50万円）でありますので、ご紹介させていただきます。

なお、ご意見いただいた状況については、別府警察署生活安全課及び大分県土木事務所管理課へ伝えました。

(18) 内成公民館

(具体的な意見や質問)

自然エネルギーは災害に強いはずなので、災害時はいち早く復旧できるような開発の基準を定めてほしい。

(議会としての考え方または回答)

基準については、条例化して制限をかけられるようにするのが望ましいと認識しています。

国のエネルギー政策や九州電力方針によって、どの程度の開発が進められるのかが、大

きく影響するため、今後の動向を見守る必要があると考えます。

【生活環境部 環境課】

災害復旧のための設置基準については、科学的知見やバックデータの集積等により国レベルで規制やガイドライン等を作成すべきものと考えています。

7. その他

1) 市政運営関連

(1) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

地方創生の内容がよく分からない。

(議会としての考え方または回答)

現在、執行部（行政）が計画を策定中です。

人口ビジョン（少子高齢者対策）と定住促進が基本になります。

今年度中に具体的施策が明確になるものと考えています。

議会としても、人口問題は重点課題と認識しています。

地方も競争の時代に入っています。市民の皆様とともに英知を集結して考えていかなければならないと考えています。

【企画部 政策推進課】

急速に進む少子高齢化や人口減少の問題は、地域経済を縮小させ、社会保障や地域コミュニティの維持が困難になるなど、深刻な状況を招くおそれがあります。

国において、「まち・ひと・しごと創生本部」が設置され、少子高齢化の進行や、東京一極集中を克服するため、国、地方をあげて地方創生に向けた取り組みがはじまりました。

本市においても、平成27年10月に別府市版総合戦略「まちをまもり、まちをつくる。べっぷ未来共創戦略」を策定し、別府のまち・ひと・しごと創生に向け取り組んでいきます。

(2) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

これからの別府をどうするのか。人口が減っているが、支出は増えている。

人（人件費）・物（はこもの）・金（補助金）の見直しが必要ではないか。

別府から転出した人から、別府市の評価をもらってはどうか。（第3者としての評価）

(議会としての考え方または回答)

人口減少と地域活性化は地方創生の課題です。

これから全国の自治体が競争をすることになりますので、対話集会でいただいた皆様のご意見を地方創生に活かすべきと考えます。

【企画部 政策推進課】

20年、30年先の本市の姿を見据え、平成27年10月に別府市版「まちをまもり、まちをつくる。べっぷ未来共創戦略」を策定しました。

べっぷ未来共創戦略は、本市の誇りを再建し、新たな誇りを創生します。

住民サービスの維持・向上のためには、安定的な行財政運営が必要です。行財政改革に積極的に取り組みます。

また、行政運営には本市に関係する多くの方々の意見に耳を傾けてまいります。

(3) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

新聞やテレビで他市が婚活の対策をしているのを見た。

別府市では計画があるのか。

(議会としての考え方または回答)

婚活は議会でも議論しています。

新市長（長野市長）は、若い市長なので良い対策が打ち出せると期待しています。

【企画部 自治振興課】

定住促進、少子化対策、そして地域活性化の点から考えて見ましても、婚活支援は重要であると考えています。別府市内でも NPO 法人等の主催で毎年様々な婚活イベントが開催されており、行政としては、なるべく多くの結婚を考えている方に知っていただくため、広く情報を発信するなど、側面的に支援をしておりますが、今後は行政として婚活がどのようなかたちでできるのか、考えていきたいと思っております。

(4) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

地域から若い人が減った。

子どもの声が地区から消えている。

限界集落にならないようにする良い案があれば教えてほしい。

(議会としての考え方または回答)

国が「ふるさと創生」を国策として掲げています。

今、各自治体が具体的な施策を市民の方々と作成中です。

その施策の中心は、定住促進と人口増加です。

良い案があれば、積極的にお聞かせください。

【企画部 政策推進課】

少子高齢化や人口減少問題を克服するため、国、地方をあげて地方創生に向けた取り組みがはじまりました。

本市においても平成27年10月に策定した「まちをまもり、まちをつくる。べっぷ未来共創戦略」により、雇用の場の創造や起業支援など若者の移住・定住政策を積極的に推進します。

(5) 朝日大平山地区公民館

(具体的な意見や質問)

若者が定住できる街づくりを行わないと、市が衰退の一途をたどる。
議会としても、危機感をもって取り組んでほしい。
10年後、20年後が心配だ。

(議会としての考え方または回答)

議会としても、人口減少問題は危機感をもっています。
今後も一般質問などを通じて執行部（行政）の考えなどを聞きたいと考えています。

(6) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

別府市の職員給与制度が、他市に比べて適正ではないと聞く。
「議会だより」を見ると、労使交渉（組合交渉）のうえで決定すると執行部の回答が書いていたが、悪いことは、議会としても更正に取り組むべきだ。

(議会としての考え方または回答)

職員給与の決定は、法の定めるところにより労使交渉が必要とされています。
議会としても、適正な給与制度の構築にむけて提言などを行ってまいります。

(7) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

通学路の安全対策（横断歩道、カーブミラー）の申し入れを行うのに、警察や市、教育委員会など様々な機関に申し入れを行わなければならない。
窓口を一つにしてほしい。

(議会としての考え方または回答)

ワンストップサービスの窓口を研究中です。
今後、具体的な方針などが示されると認識しています。
良いアイデアがあれば、執行部（行政）や議会などに、積極的にお知らせください。

【建設部 道路河川課】

通学路の安全対策については、教育委員会が窓口となり、関係部署で対応を協議しています。

【教育委員会 スポーツ健康課】

園児・児童・生徒の通学路に関する安全対策については、別府市教育委員会スポーツ健康課あてにご連絡いただければ、その対策箇所の内容を判断し、道路管理者や関係機関（警

察等)へ対応をお願いするようにしています。

(8) 城島公民館

(具体的な意見や質問)

市役所に陳情に行っても、たらい回しにされて何も解決しないことがあった。

(議会としての考え方または回答)

行政サービスの手法は、絶えず研究しています。

今後も、機構改革などを通じて市民サービスに対応しなければならないと考えています。

市議会に対応するものであれば、直接議員に連絡して下さい。

(9) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

ボートピアのお客は、別府市民をターゲットにしている。

しかし、由布市(狭間町)が土地を提供する為、別府市にはお金が入ってこない。

他市が別府市民からお金を吸い上げているようなものだ。

別府市として、競艇場が必要かどうかの意思表示をはっきりすべきだ。

(議会としての考え方または回答)

別府市民が困るようなことがあってはならないと考えています。

今後、この話が進む中で、議会としてもはっきり議論したいと考えています。

また、過去、競輪場の場外馬券売り場を日田市に設置する構想がありましたが、別府市議会として、設置に否決しました。

その時、日田市民が別府市に対して反対運動を行った事例もあります。

議会としても、決断と行動によって意思表示しなければならないと考えています。

【企画部 自治振興課】

周辺地域の実情等を踏まえ、諸般の事情を総合的に勘案したうえで、適切に対応したいと考えています。

2) 財政関連

(1) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

東京圏の人が老後、別府市に移るというニュースを見た。
税金は入らないのに、支出が増えて財政が破綻するのではないかと不安だ。
別府市にとって良いことなのか。

(議会としての考え方または回答)

日本創政会議で別府市は医療機関などに余裕があるということで提言されたと認識しています。

新市長（長野市長）が注目を浴びたということでは光栄だと言っていましたが、医療・介護の予算が増えて財政を圧迫したり、すでに入所待ちである養護老人ホームなどに自分が入れなくなったりするのはどの懸念されることも理解できます。

持続可能な社会とするためには、若い人たちのいろいろな政策を展開し、移住してもらう必要があると考えます。

別府市には、住環境や教育環境などで他市より優れている面もありますので、もっと情報発信をして、若者の定住を促進する必要があると考えます。

【企画部 政策推進課】

東京圏の高齢者移住は日本全体の問題であり、医療介護費等の財政支援など、国の積極的な地方支援を求めると同時に、本市にも移住による地域活性化のメリットがあるような制度を考えていかなければなりません。

現在、国から交付金の決定を受けた「産業連携・協働プラットフォーム設立調査研究事業」により、移住した高齢者が健康でアクティブな生活を送ることができる「生涯活躍のまち（別府市版 CCRC）」の実現に向けた調査研究に取り組んでいます。

(2) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

別府市の経常収支比率が厳しい状況にあるという趣旨の新聞記事を目にした。
義務的経費が63%にも達しており、これは県下14市でも最下位だ。

このような状況に対する認識は議会としてあるのか。

(議会としての考え方または回答)

確かに市の収入のうち自由に使えるお金の余裕が少ないのは事実です。

しかし市の財政はそれだけで運営しているわけではなく、基金や国県の補助金等他にも様々な財源がありますので、経常収支比率だけを見て市がすぐに財政破綻するということでは決してありません。

別府市は民生費が多いのも原因の一つですが、福祉のまち、住みよいまちとしてこれか

らどのようにまちづくりを行うのが、これからの財政の大きなかぎと考えています。

(3) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

税金の滞納者への対策はどうなっているのか。

また、マイナンバー制度が始まれば滞納を減らすことが可能になるのか。

(議会としての考え方または回答)

別府市では特別対策チームを組み市職員が必死に徴収を試みっていますがそれでも難しい状況が多々あります。

これからも引き続き努力をしていく必要がありますが、超高齢化社会を迎えるにあたり、年々厳しいものになると理解しています。

マイナンバーについては、行政など（税務署）が所得の把握漏れを防ぐことが主な目的と認識しています。

また、社会保障制度を一元管理して、住民サービスの向上を図ることも目的としており認識しています。

しかし、マイナンバー制度導入により、直ちに市税などの滞納が無くなることは、考えておりません。

市職員の一層の努力が必要と考えます。

【総務部 収納課】

市税の滞納整理については、平成22年度より自主納付という原則のもと、納税義務者間の公平、公正の徹底を図るため、訪問徴収から、差押えを中心とした徴収に切り替え、複数回による文書催告にもかかわらず納税協議に応じない滞納者に対しては、財産調査を実施し、債権や不動産、自宅の搜索による動産の差押等、積極的に滞納処分に取り組んでおります。

また、平成26年4月から、コンビニ収納を開始し、収納環境の整備に努め、徴収率の向上を図っているところでありますが、徴収方法の変更後、毎年徴収率はアップしていません。

マイナンバー制度が始まれば滞納を減らすことが可能かとの問いであります。マイナンバー制度については、行政を効率化し国民の利便性を高め、社会保障や税の賦課における公平・公正さを実現するものであり、直ちに市税等の滞納整理に影響されるものではないと考えております。

(4) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

職員人件費の財政に占める割合が高いと感じる。

民間で出来ること、市がしなければならないことをしっかり考える必要がある。

(議会としての考え方または回答)

人件費は、年々下がっています。

人員削減や給与制度の見直しは、毎年取り組んでいますので、ご理解いただきたいと思っています。

【総務部 職員課】

職員数については、第2次別府市定員適正化計画に基づき計画的に人員削減を図っているところですが、給与制度についても、引き続き国及び他団体との均衡を図りながら水準の適正化に努めていきます。

3) その他

(1) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

競輪の出走予想表は上等な紙を使っている。
また、競輪場もどんなに明るくても電灯を点けている。
もう少し経費を節約できるのではないか。

(議会としての考え方または回答)

競輪事業は利益が出ています。
民間がやっている部分もありますので、いい紙を使ったりしています。
しかし、最小の経費で最大の効果を得ることが、行政運営の基礎と認識しています。ご意見として、執行部（行政）に伝えます。

【ONSEN ツーリズム部 競輪事業課】

出走表の用紙については、来年度より見直しをするように考えています。

照明設備については、中高齢者は、若い方の約2倍の明るさが必要と言われておりますので、当競輪場に来場されるお客様の多くが高齢の方ということもあり、安心・安全な施設で競輪を楽しんでいただくためには必要なものと考えています。

今後も節電能力の高い機器等への変更や不要な個所の消灯など、積極的に節電に取り組んでまいります。

(2) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

これを機会に、古賀原地区のPRを行ってほしい。

(3) 野口ふれあい交流センター

(具体的な意見や質問)

市は立派なトイレを作ったが、どこに行ってもトイレットペーパーがない。
すぐ盗まれるかららしいが、この小さな問題で市の印象が悪くなることを意見とします。

(具体的な意見や質問)

ご意見として、執行部（行政）に伝えます。

【総務部 財産活用課】

本庁舎についても、トイレットペーパーの盗難が過去にありましたが持ち出し禁止の張り紙をしたところ、それからは盗難が無くなりました。

ただ、今後も起こる可能性がありますので、トイレットペーパーの盗難といえども、窃

盗罪に該当する行為ですので、そういった趣旨の貼り紙の掲示を関係課に周知し、防止策を講じたいと考えています。

【建設部 公園緑地課】

公園緑地課で管理している公園は167箇所あり、その内トイレが設置されている公園は37箇所です。トイレの数としては全部で44箇所あります。

この内、上人ヶ浜公園と北浜公園のトイレに、トイレトペーパーを設置していますが、盗難の被害が発生しているため張紙等でマナーの向上に努めています。

今後も継続して使用状況を調査し、トイレトペーパーの設置について多方面から検討していきます。

(4) 枝郷公民館

(具体的な意見や質問)

マイナンバー制度は各地区で説明を行うということだったが、東山地区では説明会がない。

(議会としての考え方または回答)

きちんと全ての地区で開催されるべきと考えます。

執行部（行政）に確認して、自治会長に報告します。

【企画部 政策推進課】

マイナンバー制度の説明会を5地区公民館及び野口ふれあい交流センターの計6箇所で開催しました。

この説明会については、地区ごとに開催したものではありませんが、会場が遠いところにお住まいの方々にはご不便をお掛けし、大変申し訳なく思っています。

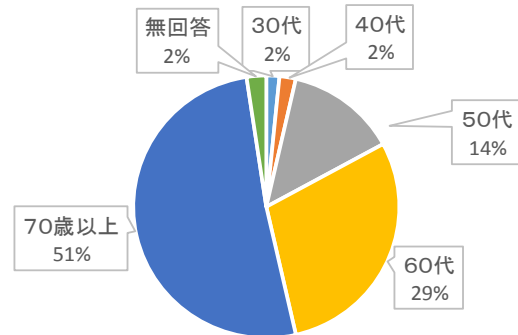
● 「市民と議会との対話集会」アンケート 集計結果

1. アンケート回収結果

① 配布数	291枚
② 回答枚数	252枚
③ 回答率 (①/②)	約87%

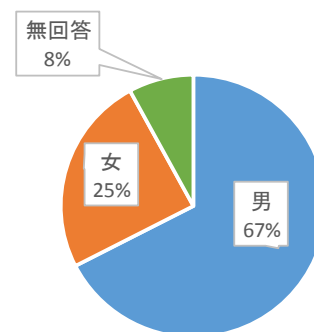
2. 年齢構成

区分	人数	割合
30代	4人	2%
40代	5人	2%
50代	34人	13%
60代	74人	29%
70歳以上	129人	51%
無回答	6人	2%
合計	252人	



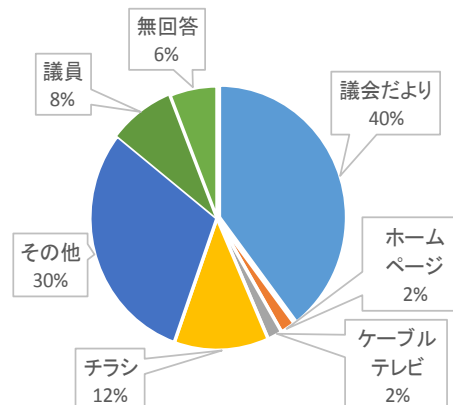
3. 性別構成

区分	人数	割合
男	170人	67%
女	62人	25%
無回答	20人	8%
合計	252人	



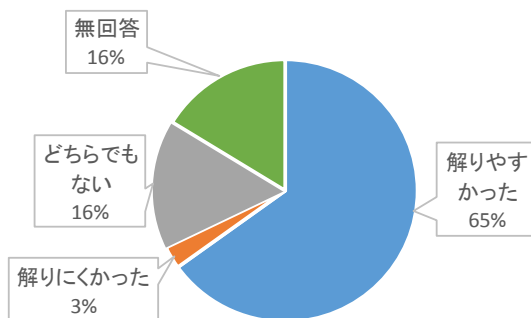
4. 開催情報の取得方法

区分	人数	割合
議会だより	105人	40%
ホームページ	5人	2%
ケーブルテレビ	5人	2%
チラシ	32人	12%
その他	80人	30%
議員	22人	8%
無回答	16人	6%
合計	265人	



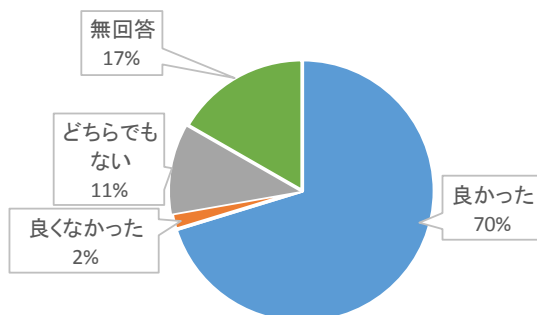
5. 説明内容について

区分	人数	割合
解りやすかった	164 人	65%
解りにくかった	7 人	3%
どちらでもない	40 人	16%
無回答	41 人	16%
合計	252 人	



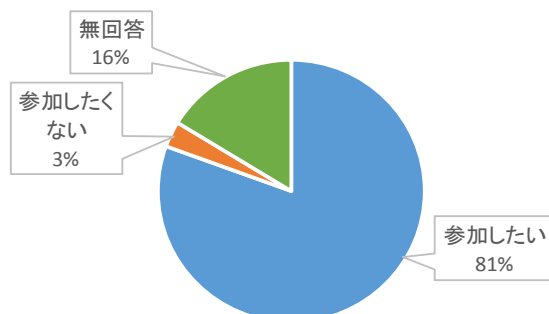
6. 今回の対話集会について

区分	人数	割合
良かった	177 人	70%
良くなかった	5 人	2%
どちらでもない	28 人	11%
無回答	42 人	17%
合計	252 人	



7. 今後の対話集会について

区分	人数	割合
参加したい	203 人	81%
参加したくない	8 人	3%
無回答	41 人	16%
合計	252 人	



8. 自由意見

1) 対話集会について

- ・ こういう機会を設けて、市民の声をたくさん聞いてほしい。
- ・ 直接、市政について話し合える機会は良いと思う。
- ・ 質問も毎年同じことの繰り返しではないかとガス抜きの会であってはならない。
- ・ 個人的な意見が多く、具体的な取組みをしていく意見がない。
- ・ 意見・要望を聞くだけに終わらせないでください。
- ・ 自由テーマの時間が無かったので、何も聞けなかった。分散型をして、参加者全員が意見を述べられるような対話集会をしてほしい。
- ・ 議事録をネットで公開してほしい。
- ・ 各自治会では毎月20日から月末までに役員会運営委員会が実施されるので、対話集会等を計画する場合、各校区の支部長等と連絡を取り、実施してほしい。
- ・ 専門的な意見ばかり述べている人もいましたけれど、もっとみんなにわかりやすい意見もあればよかったと思う。
- ・ 1人の意見ばかりでした。でも良かったのかな。
- ・ 市議会の議員さんが行政としっかり交渉・協議してがんばっておられることが良く理解できた。直接議員の話が聞けるのがよかった。議員もがんばっている、市職員が一生懸命働いていることを知らせる意味で良い企画だと思います。
- ・ 住民の意見を聞いて説明することは必要である。また、全ての要望には応えられないので、今後住民にも協働と努力を促す依頼も必要であると思います。
- ・ 時間が少ないと思う。
- ・ より多くの人意見を聞くことが大切（会の進め方について）と思う。
- ・ 初めて出席させていただき、いい勉強になりました。これからも議会について勉強していきたいと思います。
- ・ 町内ごと、議員ごとに対話集会も必要と思います。
- ・ 超党派（会派）でのこうした取り組みが、市民が一体となることにつながると思いますが宜しく願います。
- ・ 安保法制についてもっと聞きたかった。
- ・ こういう対話集会を時々開いていただきたい。
- ・ この対話集会は少し議員の皆さんの活動が理解できた。
- ・ フリートークもいいけれど、項目をしぼって、まず地域に関係あるたたき台を示してほしい。
- ・ 本日の意見・要望を1つでも前に進めていただきたい。
- ・ 議員が多数の意見を聞くことは大変良い。自分（議員）の地区内を常に回って意見を聞いて下さい。
- ・ 市民との対話集会は良いことだと思う。次回は日程を調整し多くの方が青年も参加できるように土日努力してほしい。対話集会の活性化から元気ある地域、別府市の活性化ができると思う。
- ・ 話し合いで言った事を実行に移していただきたい。

- ・ 初めての事なのにとってもわかりやすくて良かった。またの集会を楽しみにしています
- ・ 市民の声を聞く機会を増やす努力をして欲しい。(対話集会等を増やす)
- ・ 対話の継続を望みます。
- ・ 議員一人ひとりが観光地別府のビジョンを提案して議論すべきである。
- ・ 大人数との話し合い(対話)も良いのですが、町内公民館での少人数の対話も大切ではないでしょうか。
- ・ 本当の対話は議員各自がどれだけ別府を考えて意見を出し、党派をこえた集団に取り扱わなければならない時代にきていると思う。市民との対話の中で自治会長の出番は必要ない。いかに以外の市民の声を聞くかですよ。
- ・ この様な対話集会ができたことは大変うれしく思います。気軽に話げできました。継続してほしい。議会の本気さを感じました。
- ・ 今回は市議さんたちと近くなった感じがしました。もっと中山間地域にも目を向けてください。

2) 議会（議員）について

- ・ 別府市のために何をすればよいか、何ができるかを「議会だより」で周知してもらえれば。
- ・ 市内各地をよく見て回ってほしい。
- ・ 新市長（長野市長）になりましたが、市政を良く見て頑張って見守って下さい。
- ・ 議員定数の削減を。20人程度に。
- ・ 市民の声を受け止めて、開かれた議会を推し進めていってください。
- ・ 議会の部会の報告を年に数回は報告してくれればいいけど。
- ・ 議会の改革に取り組んで別府発展のために頑張ってもらいたい。
- ・ 積極的に市民の声を吸いあげて施策に反映していただきたい。
- ・ 市民本意の政策を実行して市民の代表として汗を流して欲しい。
- ・ 別府全体をみても大した変化がないし、町がどの様になっていけばいいのか、長期ビジョンを出してほしい。
- ・ 個々の議員さんの活動より、できれば議員全員の統一した練った施策をやってもいいのではないか。
- ・ 市民のため頑張ってもらいたい。特に中心山間地の高齢化はきびしい状況です。活性化に向けた行政の対応をチェックし必要な助言対応をお願いします。
- ・ 市民目線で、市民の意見を聞いてほしい。
- ・ 本当の意味で別府市のためになる議会運営をしてください。
- ・ 市報等がありますが、まだ発信力が弱いと思います。